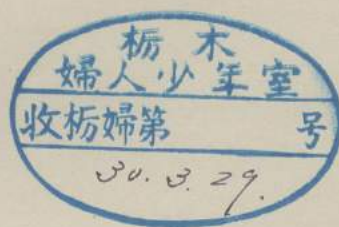


婦人の経済活動に関する統計資料



労働省婦人少年局

は し が き

婦人が職業をもつたり、何らかの形で社会的労働力となつて、積極的に国の生産活動に参加することは、婦人の地位を高めるために、必要な要素です。しかし又、家庭において経済生活を賢明に担当することによつて、社会とのつながりをもつことも、重要なことです。

この資料は、婦人が実力を高めてゆく数多くの分野の中で、最も基盤的なものとしての経済活動の現状を検討するために、婦人の経済活動参加の状態や、婦人の仕事についての意見などを既存の統計資料によつて編集したものです。

なお、この資料は1954年3月に謄写印刷したのですが、婦人の経済活動の状態をしることは婦人の地位向上のために広く要望されておりますので、ここに改訂及び説明を加えて印刷することとしました。

1955年1月

労働省婦人少年局

婦人の経済活動に関する統計資料

目 次

1. 婦人の就業状態	1
2. 雇われて働いている婦人	2
3. 家族従業者として働く農家や商家の婦人	3
4. 内職をする婦人	4
5. 家庭婦人	5
6. 働くことに対する婦人の意見	6
7. 消費生活担当者としての婦人	7

統計表目次

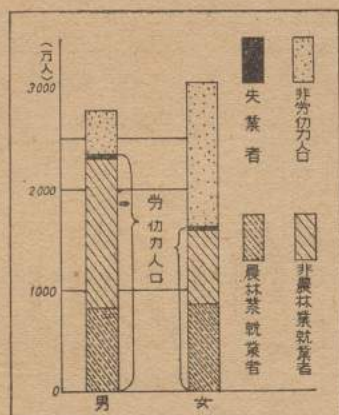
第1表 就業状態別、満14歳以上男女人口(昭和25年国勢調査)	9
第2表 就業状態別男女人口—昭和22年～昭和28年(労働力調査)	9
第3表 産業別、従業上の地位別男女就業者数(昭和25年国勢調査)	10
第4表 産業別、従業上の地位別男女就業者数—昭和26年～昭和28年(労働力調査)	11
第5表 産業別年齢階級別男女労働者数(昭和24年11月)	13
第6表 産業別勤続年数別男女労働者数(昭和24年11月)	13
第7表 職業別男女就業者数(昭和25年国勢調査)	15
第8表 産業別、従業上の地位別、男女別週間平均就業時間(昭和25年8月)	16
第9表 産業別従業上の地位別、就業時間別男女就業者数(昭和25年国勢調査)	17
第10表 産業別男女労働者の1ヵ月当り現金給与額	19
第11表 産業別男女労働者の1ヵ月の実労働時間及び出勤日数(昭和29年9月)	20
第12表 産業別男女別1人平均月間現金給与額、実労働時間数及び1時間当り現金給与額	20
第13表 補導種目別公共職業補導所女子在籍者数	21
第14表 一般職業紹介状況	21
第15表 高等学校課程別本科生徒数(昭和28年5月)	22
第16表 社会施設	22
第17表 単位労働組合数と男女組合員数及び組合役員数(昭和28年6月)	23
第18表 理由別非労働力人口	23
第19表 配偶関係、年齢(5歳階級)及び男女別15歳以上人口(昭和25年国勢調査)	24
第20表 労働者家庭における世帯員の家事分担の状況	24
第21表 農村における家事の担当者	25

第22表	中小工場大工場別の妻の生活時間(平日).....	26
第23表	中小工場大工場別の男子労働者(夫)の生活時間(平日).....	26
第24表	農家の男女別生活時間.....	27
第25表	地域別未婚別男女就業状態.....	28
第26表	内職をはじめた動機別男女内職従事者数(%).....	28
第27表	就職の意志の有無別男女内職従事者数(%).....	28
第28表	産業別内職従事世帯数.....	29
第29表	原料材料の供給者別及び製品の納入先別内職従事世帯数(%).....	29
第30表	仕事をみつけた経路別内職従事世帯数(%).....	29
第31表	1日の従業時間別内職世帯数(%)及び1世帯当り1日平均従業時間.....	29
第32表	1日の工賃別内職世帯数(%)及び1世帯当り1日平均工賃.....	30
第33表	男女別及び内職種類別1世帯当り1日の平均工賃及び1時間当り平均単価.....	30
第34表	1カ月の従業日数別世帯数(%)及び1世帯当り1カ月平均従業日数.....	30
第35表	1カ月の工賃別内職世帯数(%)及び1世帯当り1カ月平均工賃.....	30
第36表	仕事に対する婦人の意見.....	31
	A 職業婦人や家庭婦人の意見.....	31
	B 農村婦人の意見.....	33
第37表	昭和27年国民総生産費と総支出.....	34
第38表	一般会計歳出予算重要経費別年度別比較表.....	35
第39表	一般会計歳入部別年度別比較表.....	35
第40表	戦前基準消費者物価指数.....	36
第41表	戦前基準実質家計費指数.....	36
第42表	農家の現金収支の状況.....	36
第43表	勤労者世帯の家計収支.....	37
第44表	中小企業労働者世帯の家計収支.....	38
第45表	全国婦人団体数及び会員数.....	39
第46表	生活協同組合数及び組合員数.....	39
第47表	単位農業協同組合数及び男女組合員数.....	39
第48表	農協婦人部組織状況.....	39
第49表	消費生活に対する婦人の意見.....	39
	A 労働者の主婦の意見.....	39
	B 農村婦人の意見.....	40
第50表	日銀券発行高の推移.....	41
第51表	預貯金の利率.....	41

婦人の経済活動に関する統計資料

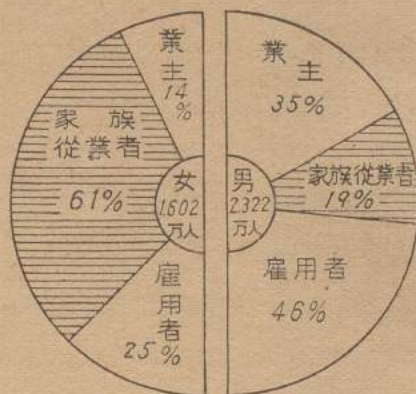
1. 婦人の就業状態

第1図 満14才以上就業状態別人口（昭和28年平均）



総理府統計局「労働力調査」より作成

第2図 就業者の従業上地位（昭和28年平均）



総理府統計局「労働力調査」より作成

婦人はどの程度の経済的な力を持ち、どのような経済活動を行つていられるでしょうか。まず労働力調査によつて婦人が労働力として、日本の総人口のなかでどのくらいの割合を占めているかをみましょう。女子の労働力人口は年を追つて増加し、昭和28年平均では1,622万人で、14歳以上の女子の生産年齢人口3,054万人の約53.2%に当り、前年に比べて118万人増えています。けれども、労働力人口と非労働力人口の占める割合を男子と比べてみますと、大きい差があることが分ります。14歳以上の人口の中、女子では労働力人口は53.2%、非労働力人口46.8%であるのに対して、男子ではそれぞれ84.7%と15.3%となつています。そのために、14歳以上の人口では約280万人多い女子が、労働力人口では730万人も少く、男子の約 $\frac{2}{3}$ にしかなつていません。そのうち仕事についている者は、女子1,602万人、男子2,322万人です。（統計表第2表参照）そして、この仕事についている者の地位も、可成り男女の差があり、女子では業主として働いている者はわずかに13.0%、家族従業者62.3%、雇用者24.7%であるのに対して、男子ではそれぞれ34.9%、19.0%、46.1%となつています。これで分るように、女子では仕事についているといつても約 $\frac{2}{3}$ 以上のものが家族従業者として働いていることが殊に目立っています。（第4表）

更に、職業別にみますと、事務従事者や販売従事者としては男子と同じように進出している女子も、専門的技術的職業や、管理的職業には少ししかついていません。専門的技術的職業についている女子は50万人位で、男子約113万人の半数、女子就業者の約4%です。管理的職業に就いているものはもつと少く、約2万6千人で、男子の約68万人に比べて非常に少く、女子就業者の0.2%にも足りないのです。（第7表）

2. 雇われて働いている婦人

a表 産業別雇用者数(昭和28年9月)

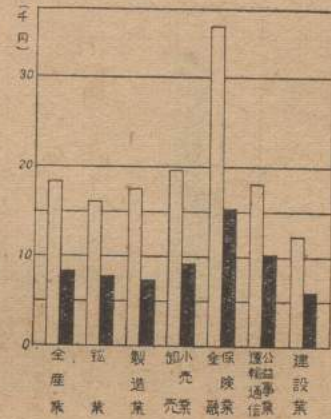
産 業	計	男	女
	千人	千人	千人
全 産 業	14,730	10,710	4,020
農 林 業	600	400	200
漁業及び水産養殖業	230	200	10*
鉱 業	630	560	60*
建 設 業	1,100	950	150
製 造 業	4,770	3,260	1,510
卸売、小売業及び金 融 保 険 不 動 産 業	2,270	1,520	750
運 輸 通 信 そ の 他 の 公 益 事 業	1,850	1,660	190
サ ー ビ ス 業	1,130	1,170	960
公 務	1,160	970	190
そ の 他	0*	0*	0*

労働力調査

* 印は誤差率が大いので特に注意して使つて下さい。

第3図 一人平均月間現金給与額

(昭和28年9月)



労働省「毎月勤労統計調査全国調査」より作成

雇われて働いている婦人は約400万人で、男子雇用者1,070万人の半数にも足りませんが、これらの婦人は男子とは異つて、或特定のいくつかの産業にかたよつて働いています。製造業に働いているものは男子と同じ位の割合ですが、他は男子が平均的にいろいろの産業にちらばつてゐるのにくらべて、女子はサービス業、卸売小売業及び金融保険不動産業に残りのひとが殆ど全部就業しているのです。

給与についてみると(第3図参照)、全産業の平均では女子の給与は男子の半分位、つまり男子の約45%比較的高い給与を支給されている金融及び保険業では、かえつて割合が低く43%ですし、女子が一番多く働いている製造業は余り高給でない上に割合も男子の43%です。最も割合の高いのは運輸通信及びその他の公益事業で、女子の給与は男子の57%になつてゐます。

このように女子の給料が男子にくらべて低いのは女子労働者の年齢、勤続年数、扶養家族数などが男子労働者に比べて大きな開きがあることや、また女子は専門的技術的職業につくことが少いことなども挙げられるでしょう。すなわち女子労働者の平均年齢は23.8歳ですが、男子では32.5歳で9歳ほどの開きがありますし、勤続年数も女子は平均3.2年で男子6.6年にくらべるとその半分以下の短かぎです。

女子労働者402万人のうち労働組合に入つてゐる者は136万人で、雇われて働く婦人は3人に1人の割合(34%)で組合に入つてゐるわけですがこれは全組合員数の23%に当り、男子労働者では42%が組合に入つてゐるとくらべるとかなり低いのです。労働組合で役員についてみると、男子は男子組合員1,000人に対し53人の割合、女子は女子組合員1,000人に対して13人の割合です。(第17表)

終りに、婦人が働くために必要な職業補導所、職業安定所、保育所などの社会施設についてみると、いずれもまだ数が少く、利用したい人の希望からは遠いもののようです。それでも、補導所では、タイプや和洋裁の種目で殆ど定員に近い数の女子が補導をうけてゐますし、安定所では、求職を申込んだ女子の48%が安定所のあつ旋で就職しています。

3. 家族従業者として働く農家や商家の婦人

表4 図 産業別就業者数(昭和28年9月)

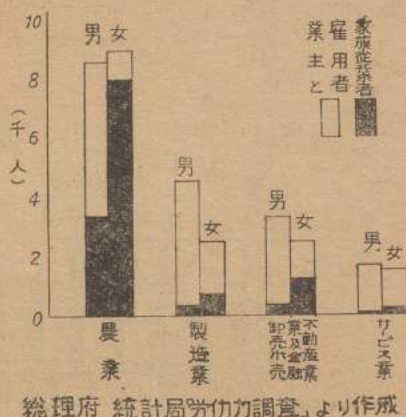
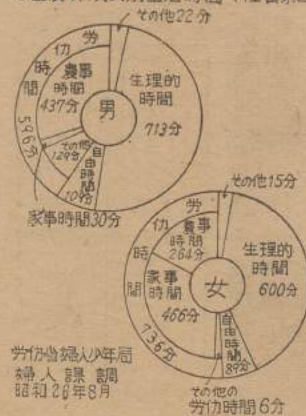


表5 図 農家の男女別生活時間(佐賀県白石)



農業や卸売小売業では、自分の家の仕事として、それを手伝っている婦人が多いことは、普通よくみられることです。第4図で分るように農業に従事している婦人の数は男子よりも多いのですが、その中家族従業者として働いているものが殆どで、約89%もあります。又、卸売小売業及び金融不動産業でも約半数、49%が家族従業者です。

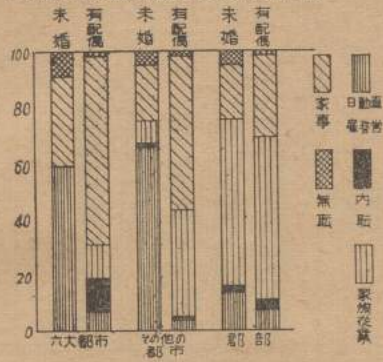
この家族従業者としての婦人はどれ位の時間働いているかを殊に労働の多いといわれている農村の婦人について、労働省婦人少年局で行った農村婦人の調査を通してみると、調査を行つた北海道の江別町、静岡の庵原村、奈良の平和村、佐賀の白石町はそれぞれ経営の様子が異なっていますから一概にいうことはできませんが、農業労働の時間は夏の農閑期で男子の40%から87%、時間にして1日に2時間半から10時間で、他の家事育児を加えた労働時間では男子よりも多くなり、男子の111%から125%で、時間にして1日12時間から14時間という長い時間働いています。(第24表)

このことは、卸売小売業に家族従業者として働いている婦人についても同じです。つまり、家族従業者として働いている時間は、男子の90%位の1日約7時間で、その上に家事の時間を加えると男子より多くなっています。(第8表)

このように、家族従業者として働いている婦人は、家業に従事する上に、家事が加重されるために、長い労働時間をとられることになります。

4. 内職をする婦人

才6図 地域別既婚別女子就業状態



労働省婦人少年局「婦人の職業に関する調査(概要)」より作成

b表 内職種類別1時間当たり平均単位(女子)

種 類 別	単 価
食 料 品	12
編 織 物	20
洋 裁	23
和 裁	19
紙 製 品	11
造 花	7
製 本	13
電 気 機 械 器 具 製 品	17
そ の 他 の 機 械 器 具 製 品	12
玩 具	10

労働省婦人少年局「家庭内職調査報告書、東京都分中間報告」より

最近家庭で内職をしている婦人が次第に多くなつて、いろいろな方面から関心をもたれています。

労働省婦人少年局が国立世論調査所に依頼して行つた「婦人の職業に関する世論調査」によれば、男子は、都市郡部別にみても、未婚別にみても、内職をする者の割合は非常に少ないのですが、女子殊に配偶者の有る女の人、都市郡部に拘らず、内職するものが多く、六大都市では 11.5%、その他の都市では 9.2%で、都市に住んでいるものは、10軒に1軒の割合で内職をしています。

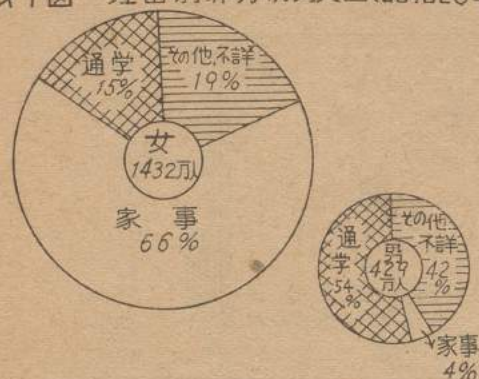
その人達が、内職をはじめた動機は、「収入を得たいから」というものが大部分で、79.6%を占め、そのなかでも「世帯主の収入が少いから」といつている者が一番多く、家計を助けるために内職するものが多いことが分ります。(第26表)、男女共半数以上のものが外に出て働きたいと思つていますが女子では家事が忙しくて出られないものが殆どで、男子の病弱や適職のないために出られないのと全く異つています。

この内職による収入は、一般的に低いといわれていますが、女子では1日平均6時間働いて97円位、1時間当りの平均工賃は16円にしかありません。これを製造業に雇われている人の1時間当りの給与37円に比べると、はるかに低くなつています。(第33表)

このように内職収入は、家計にとつてなくてはならないもので、どこでも工賃をあげることが要望されています。又、内職あつせん所を多くして中間搾取を出来るだけ少くしたり、技術指導をしたり、工賃の水準をきめたりしてほしいという希望や、子供のある人からは託児所がほしいという希望が多くあります。

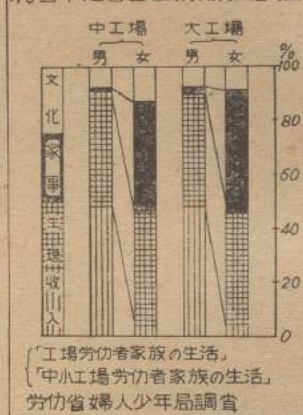
5. 家庭婦人

第7図 理由別非労働力人口(昭和28年平均)



総理府統計局労働力調査より作成

第8図 中小工場大工場別男女別生活時間



満14歳以上の人口のうち、通学していたり、家事をしていたり、病気や老齢で家にいたりする人口を合せて非労働力人口といいますが、女子はその非労働力人口が男子に比べて非常に多く、満14歳以上の人口のうち男子では約14%、403万であるのに、女子では約47%を占め、数も1,432万人に上っています。

それはこのなかに、家事に従事している婦人が多いからで、男子では20万人足らずなのに、女子では約950万人、すなわち女子の非労働力人口の $\frac{2}{3}$ にあたっています。

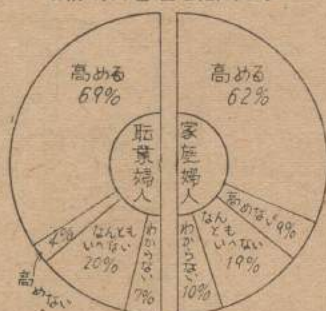
これらの家庭婦人が家にあつて、どの位働き、どのように家事を分担しているか、まず生活時間について、労働省婦人少年局で行つた工場労働者家族の生活実態調査の結果を通して見ますと、第8図で分るように、工場労働者の夫と妻では、収入生活時間と家事的な生活時間がそれぞれ入れ代りになるほどの割合を示しています。すなわち、夫の収入生活時間と妻の家事的な生活時間はほぼ同じであり、夫の家事的な生活時間と妻の収入生活時間が大体同じ位で、時間にすると夫の収入生活時間(大工場勤務)は11時間27分ですが、妻の家事的な生活時間は10時間50分です。

家事の分担は、普通みききするとおり、全部といつていい位家庭の主婦が受持つており、夫が手伝うのはわずかに薪割りとか、ふとんの上げ下し程度です。

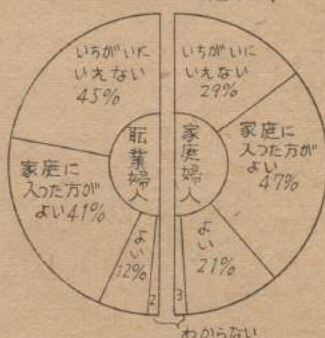
このように家庭の主婦が一日のほとんどの時間を炊事、洗濯、掃除、裁縫、育児など、家族の労働力再生産のために費していますが、これらの家事作業は勤務や内職のように収入を伴う仕事ではないといえもつと高く評価されるべきでしょう。

6. 働くことに対する婦人の意見

オ9 図 婦人が職業をもつことは
婦人の地位を高めるか



オ10 図 夫婦ともかせきをする
のがよいと思うか



労働省婦人少年局発行「婦人は何を考えているか」より作成

婦人が職業をもち、何等かの形で社会的労働力となることは、婦人の経済活動のより積極的な面であり、婦人の地位を高める重要な要素ですが、婦人はこのことについてどんな意見を持つているのでしょうか。

まず、職業をもつことが婦人の地位を高めるかどうかについてきいてみますと、高めると思うという意見が最も多く、職場婦人では68.2%、家庭婦人では62.2%となつています。この意見は職場では公務員の88.0%が最も高く、店員の78.3%が二位となつており、また職場、家庭を通じて未婚者にこの答が多くなつています。

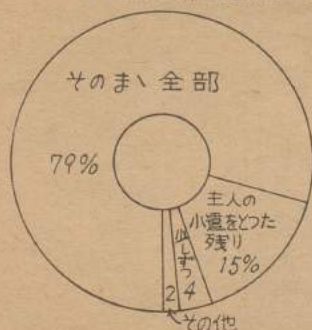
結婚後も婦人が職場にあること一共かせぎ一については、それがよいという意見のものは少く、しかも職業婦人の方が家庭婦人より少ないことは注目されます。ともかせぎがよいという意見は、既婚者や40代の人等で共かせぎを経験していると思われる人に多く、家庭婦人では未婚者や20代の人に多くなつています。

婦人が職業をもつた動機は、家計を補い、自分の身の廻りのための小遣をかせごうというものが約60%で最も多く、自活するためや一家を養うためのものが残りの30%です。しかし、家計の中心となつていものは、専門技術をもつたもの、公務員、既婚者、専門大学卒のものが多くなつています。

けれども、できるだけ長く職業婦人の生活を続けたいという意見のものは21.1%に過ぎません。大部分は、結婚するまでとか子供ができるまでといつており、くらしが楽になつたらすぐやめるとか、なるべく早くやめたいとかいう意見のものもあります。結婚までとか、子供ができるまでとかいう意見があるのは、日本の家庭の家事作業の繁雑さに対して社会施設が不備なことを物語つていますし、できるだけ長く職場にいたいという意見のものが、年令学歴ともに高く、専門技術をもつた人に多いのは、婦人が職業婦人として地位を保つためには、技能や知識が必要なることを示しています。

7. 消費生活担当者としての婦人

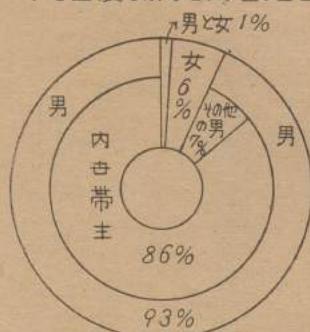
才11図 労働者家族の家計管理
(主人の給料の渡し方)



労働省婦人少年局

「労働者の主婦の意見調査」より作成

才12図 農家の家計の管理者



労働省婦人少年局「農村婦人の生活」より作成

婦人の経済活動の分野のうち、消費生活担当者として果している役割も見逃すことのできない重要なものです。

労働者の家庭では世帯主の収入によつて家計がきりもりされ、農家では、経営と家計が一体となつて運営されています。その中で家計の管理をまかせられている婦人はどれぐらいいるのでしょうか。労働省婦人少年局の「労働者家族の生活実態調査」の結果によれば、労働者の家庭では、世帯主の収入をそのまま全部主婦がうけとつて家計をまかなうものが約80—86%で、大部分を占め、主人が小遣だけとつて残りを全部とか、毎月決つた額だけとかをうけとつてまかなうものを加えると92—94%、即ち殆ど全部の主婦が自分で家計のやりくりをしています。これに対して農村では、農業の経営と家計が一緒になることが多く、分離しにくいことにもよるのでしょうが、平均8%の婦人しか自分で家計を管理していません。そして自分で家計の管理をしたいという意見をのべているものは、7%に過ぎず、73%位は仕方がないとか、今のままでよいといつています。

勤労者世帯の家計の状態を、労働省統計調査部の「消費者物価指数、家計調査報告」によつてみると昭和26年、27年、28年と比べて実収入は物価指数が高くなつていく割合よりも高い割合で増えていますがその実収入のうち、内職収入は、それより高い割合で増えており、主婦がやりくりいろいろな苦心しているのがわかります。

このように主婦はひとりひとりで家庭内のやりくりをするばかりでなく、生活協同組合や婦人団体などの組織を通じて物資の共同購入や、米の値上げ反対運動などを行っています、このような活動によつて婦人は消費者として一層強い力となることができるでしょう。

統計表

第1表 就業状態別満14才以上男女人口

(単位1,000人)

就 業 状 態		計	男	女
満 14 才 以 上 人 口		55,558	26,758	28,800
労働力人口	総 数	36,309	22,316	13,994
	就 業 者	35,575	21,811	13,763
	完 全 失 業 者	734	505	230
非労働力人口	総 数	19,229	4,431	14,798
	通 学	4,620	2,516	2,105
	家事	11,055	260	10,796
	病気又は老令で働けないもの	2,872	1,246	1,626
	その他及不詳	681	410	270
不 詳		20	11	10

註 昭和25年国勢調査10%抽出による。

1) 本表の数字は四捨五入してあるので個々の数字の合計は必ずしも総数に合わない。

第2表 就業状態別男女人口 (昭和22年—昭和28年)

(単位1,000人)

項 目		昭和22年 平 均	昭和23年 平 均	昭和24年 平 均	昭和25年 平 均	昭和26年 平 均	昭和27年 平 均	昭和28年 平 均	
総 人 口		77,810	79,500	81,300	82,900	84,330	85,590	86,780	
満14才以上 人 口		計	52,960	53,900	54,850	55,240	56,260	57,440	58,310
		男	24,920	25,420	26,140	26,370	26,610	27,260	27,780
		女	28,040	28,480	28,720	28,870	29,660	30,170	30,530
勞 働 力 人 口 (満14才以上)	総 数	計	33,580	34,840	36,440	36,160	36,600	37,750	39,700
		男	20,920	21,340	21,840	21,930	22,130	22,710	23,480
		女	12,660	13,500	14,610	14,230	14,480	15,040	16,220
	就 業 者	計	32,870	34,600	36,060	35,720	36,220	37,280	39,240
		男	20,440	21,190	21,610	21,640	21,890	22,420	23,220
		女	12,430	13,410	14,460	14,080	14,330	14,860	16,020
	失 業 者	計	670	240	380	440	390	470	450
		男	460	160	230	290	240	290	260
		女	210	90	150	150	150	170	190
非 勞 働 力 人 口 (満 14 才 以 上)		計	19,380	19,060	18,410	19,080	19,660	19,690	18,620
		男	4,000	4,080	4,300	4,440	4,480	4,550	4,300
		女	15,380	14,980	14,110	14,640	15,180	15,130	14,320
満 14 才 未 満 人 口		24,850	25,560	26,430	27,640	28,070	28,150	28,480	

註 「労働力調査報告」より

1) 本表の数字は四捨五入してあるので個々の数字の合計は必ずしも総数に一致しない。

第3表 産業別、従業上の地位別男女就業者数

(単位1,000人)

項	目	総数	業主	家族従業者	雇用者	不詳
全産業	計	35,575	9,297	12,248	13,967	61
	男	21,811	7,607	3,813	10,357	35
	女	13,763	1,690	8,436	3,609	27
農業	計	16,132	5,320	10,286	525	0
	男	7,819	4,460	3,035	323	0
	女	8,314	861	7,250	201	0
林業及狩猟業	計	402	129	86	186	0
	男	345	127	56	162	0
	女	56	2	30	24	0
漁業及び水産養殖業	計	690	217	165	308	0
	男	614	213	113	289	0
	女	76	4	52	19	0
鉱業	計	576	9	3	564	0
	男	511	8	3	500	0
	女	65	0	1	63	0
建設業	計	1,379	334	73	971	0
	男	1,301	333	69	898	0
	女	77	1	3	73	0
製造業	計	5,646	760	472	4,413	0
	男	4,025	649	205	3,170	0
	女	1,621	111	266	1,243	0
卸売業及び小売業	計	3,835	1,566	887	1,382	0
	男	2,343	1,177	231	934	0
	女	1,492	388	656	447	0
金融、保険及び不動産業	計	363	18	5	339	0
	男	241	15	1	224	0
	女	121	3	3	115	0
運輸通信業及びその他の公益事業	計	1,806	76	25	1,704	0
	男	1,608	75	20	1,513	0
	女	197	1	5	191	0
サービス業	計	3,156	855	248	2,056	0
	男	1,700	540	78	1,083	0
	女	1,456	315	167	978	0
公務	計	1,503	0	0	1,508	0
	男	1,251	0	0	1,251	0
	女	257	0	0	257	0
分類不能の産業及び不詳	計	82	9	1	13	60
	男	52	8	0	10	34
	女	30	1	0	2	26

註 昭和25年国勢調査10%抽出による。

1) 本表の数字は四捨五入してあるので、個々の数字の合計は必ずしも総数に一致しない。「0」は500未満を示す。

第4表 産業別従業上の地位別男女就業者数（昭和26年—28年）

項 目			昭 和 2 6 年 9 月			昭 和 2 7 年	
			計	男	女	計	男
全 産 業	総 数	数	36,740	22,140	14,600	37,560	22,570
	家 族 従 業 者	者	10,130	8,050	2,070	10,330	8,240
	雇 用 者	者	12,750	3,960	8,790	13,010	4,020
	雇 用 者	者	13,860	10,120	3,740	14,220	10,310
農 業	総 数	数	16,540	8,130	8,410	16,650	8,180
	家 族 従 業 者	者	5,740	4,700	1,040	5,810	4,770
	雇 用 者	者	10,300	3,070	7,240	10,350	3,090
	雇 用 者	者	510	370	140	490	330
漁業及び 水産養殖 業	総 数	数	640	550	90*	540	470
	家 族 従 業 者	者	200	200	0*	170	170
	雇 用 者	者	230	160	70*	160	90*
	雇 用 者	者	210	200	10*	210	200
飲 業	総 数	数	540	480	60*	620	570
	家 族 従 業 者	者	10*	10*	0*	10*	10*
	雇 用 者	者	0*	0*	0*	0*	0*
	雇 用 者	者	520	460	60*	610	560
建 設 業	総 数	数	1,440	1,320	120	1,520	1,390
	家 族 従 業 者	者	360	360	0*	400	400
	雇 用 者	者	90*	90*	0*	100	100
	雇 用 者	者	980	870	110	1,020	900
製 造 業	総 数	数	6,250	4,180	2,080	6,310	4,150
	家 族 従 業 者	者	830	650	180	840	650
	雇 用 者	者	550	210	340	640	230
	雇 用 者	者	4,860	3,320	1,560	4,830	3,270
卸売・小 売業及び 金融保険 不動産業	総 数	数	5,160	3,090	2,070	5,450	3,250
	家 族 従 業 者	者	1,900	1,420	480	1,970	1,490
	雇 用 者	者	1,220	320	910	1,410	360
	雇 用 者	者	2,030	1,350	680	2,060	1,400
運 輸 ・ 通 信その他 の公益事 業	総 数	数	1,850	1,650	200	1,930	1,720
	家 族 従 業 者	者	70*	70*	0*	80*	80*
	雇 用 者	者	30*	30*	0*	20*	20*
	雇 用 者	者	1,750	1,560	190	1,830	1,620
サ ー ビ ス 業	総 数	数	3,210	1,820	1,400	3,410	1,940
	家 族 従 業 者	者	1,030	650	370	1,040	680
	雇 用 者	者	320	100	230	340	120
	雇 用 者	者	1,860	1,060	800	2,030	1,130
公 務	総 数	数	1,110	940	180	1,140	910
	家 族 従 業 者	者	0*	0*	0*	0*	0*
	雇 用 者	者	0*	0*	0*	0*	0*
	雇 用 者	者	1,110	940	180	1,140	910
分類不能 の 産 業	総 数	数	0*	0*	0*	0*	0*
	家 族 従 業 者	者	0*	0*	0*	0*	0*
	雇 用 者	者	0*	0*	0*	0*	0*
	雇 用 者	者	0*	0*	0*	0*	0*

註「労働力調査報告」より

- 1) 本表の数字は四捨五入してあるので、個々の数字の合計は必ずしも総数に一致しない。
 2) * 印の数字は誤差率が大きいため特に注意して使用されたい。

(単位1,000人)

9 月	昭 和 28 年 9 月			昭 和 29 年 9 月		
女	計	男	女	計	男	女
14,990	39,580	23,260	16,320	39,930	23,440	16,490
2,080	10,240	8,120	2,120	10,510	8,920	2,220
9,000	14,610	4,430	10,180	14,400	4,230	10,170
3,910	14,730	10,710	4,020	10,010	10,920	4,100
8,460	17,420	8,510	8,920	17,430	8,440	8,990
1,050	5,590	4,780	810	5,630	4,780	850
7,260	11,240	3,340	7,900	11,150	3,210	7,950
160	600	400	200	650	450	200
80*	650	560	90*	630	530	90*
0*	200	200	10*	200	190	10*
70*	220	140	80*	240	160	80*
10*	230	220	10*	190	190	10*
60*	650	590	70*	580	530	50*
0*	20*	20*	0*	10*	10*	0*
0*	10*	10*	0*	10*	0*	0*
50*	630	560	60*	560	510	50*
130	1,530	1,380	160	1,660	1,490	160
0*	350	350	0*	430	430	0*
0*	90*	80*	10*	70*	70*	0*
120	1,110	950	150	1,150	1,000	160
2,160	6,820	4,340	2,470	6,640	4,290	2,350
190	980	720	270	950	650	290
410	1,060	360	700	840	260	580
1,560	4,770	3,260	1,510	4,860	3,370	1,480
2,200	5,810	3,320	2,500	6,210	3,540	2,670
480	1,960	1,430	530	2,090	1,520	570
1,050	1,590	370	1,220	1,680	410	1,270
670	2,270	1,520	750	2,440	1,610	830
220	1,940	1,750	190	1,750	1,510	240
0*	60*	60*	0*	70*	70*	0*
0*	30*	30*	0*	30*	20*	10*
210	1,850	1,660	190	1,650	1,420	230
1,470	3,590	1,850	1,740	3,790	2,040	1,750
360	1,080	580	510	1,130	630	500
210	380	110	270	390	110	280
900	2,130	1,170	960	2,270	1,310	970
220	1,160	970	190	1,240	1,060	180
0*	0*	0*	0*	0*	0*	0*
0*	0*	0*	0*	0*	0*	0*
220	1,160	970	190	1,240	1,060	180
0*	0*	0*	0*	10*	10*	0*
0*	0*	0*	0*	0*	0*	0*
0*	0*	0*	0*	0*	0*	0*
0*	0*	0*	0*	0*	0*	0*

第5表 産業別年令階級別男女労働者数 (1949年11月)

項 目		総 数	14才以下	15 才	16 才	17 才	18才～19才
		人	人	人	人	人	人
全 産 業	総 数	4,594,995	1,892	48,652	141,676	187,103	480,893
	男	3,510,385	1,164	15,257	49,073	72,169	237,884
	女	1,084,610	728	33,395	92,603	114,934	243,009
鉱 業	総 数	556,844	29	671	4,562	11,132	40,752
	男	493,518	17	413	2,931	7,398	28,918
	女	63,326	12	258	1,631	3,734	11,834
製 造 工 業	総 数	2,531,906	1,227	43,136	118,594	139,761	285,705
	男	1,758,319	550	12,925	39,181	49,007	117,484
	女	773,587	677	30,211	79,413	90,754	168,221
ガ ス・電 気・水 道 業	総 数	132,552	—	187	630	1,933	10,256
	男	118,370	—	99	389	1,287	7,376
	女	14,182	—	88	241	646	2,880
商 業	総 数	215,132	582	1,304	3,774	7,523	24,049
	男	148,196	582	643	1,297	2,140	7,845
	女	66,936	—	661	2,477	5,383	16,204
金 融 業	総 数	134,721	—	525	2,626	5,575	23,501
	男	79,994	—	44	527	972	6,384
	女	54,727	—	481	2,099	4,603	17,117
運 輸 通 信 業	総 数	1,023,840	54	2,829	11,490	21,179	96,630
	男	911,982	15	1,133	4,748	11,365	69,877
	女	111,852	39	1,696	6,742	9,814	26,753

註 労働省「昭和24年個人別賃金調査結果報告」より

第6表 産業別勤続年数別男女労働者数 (1949年11月)

項 目		総 数	6 カ月未満	6 カ月以上～ 1 年 未 満	1 年 以上～ 2 年 未 満	2 年 以上～ 3 年 未 満
		人	人	人	人	人
全 産 業	総 数	4,594,995	217,700	373,381	799,678	640,284
	男	3,510,385	130,330	227,895	534,377	447,803
	女	1,084,610	87,370	145,486	265,301	192,481
鉱 業	総 数	556,844	28,470	30,767	89,703	86,620
	男	493,518	25,002	25,990	76,910	75,335
	女	63,326	3,468	4,777	12,793	11,285
製 造 工 業	総 数	2,531,906	150,774	261,289	499,974	353,197
	男	1,758,319	79,338	147,872	303,444	214,608
	女	773,587	71,431	113,417	196,530	138,589
ガ ス・電 気・水 道 業	総 数	132,552	1,400	6,533	23,368	20,352
	男	118,370	1,097	5,441	20,135	17,686
	女	14,182	303	1,092	3,233	2,666
商 業	総 数	215,132	14,236	22,214	51,501	36,154
	男	148,196	7,275	12,061	32,335	23,535
	女	66,936	6,961	10,153	19,166	12,619
金 融 業	総 数	134,721	6,423	14,559	23,982	17,759
	男	79,994	4,687	8,220	10,510	6,890
	女	54,727	1,736	6,339	13,472	10,869
運 輸 通 信 業	総 数	1,023,840	16,397	38,019	111,150	126,202
	男	911,988	12,931	28,311	91,043	109,749
	女	111,852	3,466	9,708	20,107	16,453

註 労働省「昭和24年個人別賃金調査結果報告」より

20才~24才	25才~29才	30才~34才	35才~39才	40才~49才	50才~59才	60才~64才	65才以上	平均年齢
人	人	人	人	人	人	人	人	才
1,084,724 749,611 335,113	668,967 578,198 90,769	536,622 486,872 49,750	494,760 450,772 43,988	683,580 626,182 57,398	228,750 209,650 19,100	26,880 24,193 2,687	10,496 9,360 1,136	32.5 23.8
114,899 98,247 16,652	84,377 78,483 5,894	76,999 71,418 5,581	73,322 67,743 5,579	106,639 97,878 8,761	38,484 35,502 2,982	3,917 3,607 310	1,061 963 98	33.7 28.9
571,429 344,222 227,207	351,773 288,437 63,336	298,094 264,077 34,017	264,488 235,323 29,165	323,663 283,904 35,759	111,723 99,666 12,057	15,498 13,640 1,858	6,815 5,903 912	32.2 23.4
34,523 28,313 6,210	22,566 20,946 1,620	15,084 14,311 773	14,947 14,241 706	23,994 23,211 783	8,002 7,802 200	298 263 35	132 132 —	32.8 25.1
50,088 26,125 23,963	33,245 25,923 7,322	24,113 20,695 3,418	20,902 18,515 2,387	32,661 29,142 3,521	14,214 12,877 1,337	2,000 1,783 217	677 631 46	34.2 24.5
34,555 13,937 20,618	16,379 12,536 3,843	10,080 8,636 1,444	9,532 8,028 1,504	21,797 19,566 2,231	9,051 8,316 735	764 725 39	336 323 13	34.9 23.1
279,230 238,767 40,463	160,627 151,873 8,754	112,252 107,735 4,517	111,569 106,922 4,647	174,826 168,483 6,343	42,276 45,487 1,789	4,403 4,175 228	1,475 1,408 67	31.9 24.1

3年以上~ 5年未満	5年以上~ 10年未満	10年以上~ 15年未満	15年以上~ 20年未満	20年以上~ 30年未満	30年以上	平均勤続年数
人	人	人	人	人	人	年
1,009,478 775,866 233,607	797,111 667,396 129,715	390,204 371,376 18,828	118,841 113,913 4,928	204,595 198,557 6,038	43,728 42,872 856	6.6 3.2
138,800 122,659 16,141	93,165 81,379 11,786	54,761 52,853 1,903	15,004 14,495 509	15,966 15,426 540	3,588 3,469 119	5.7 4.0
597,543 428,172 169,371	350,536 283,602 66,934	189,386 178,062 11,324	52,705 49,999 2,706	61,408 58,531 2,877	15,094 14,691 403	5.7 2.7
20,501 17,529 2,972	24,583 21,155 3,428	15,476 15,234 242	5,335 5,219 116	13,000 12,879 121	2,004 1,995 9	8.2 4.3
34,090 24,489 9,601	28,565 22,203 6,362	12,456 11,310 1,146	5,909 5,504 405	8,109 7,708 401	1,898 1,776 122	5.8 2.9
19,745 9,408 10,337	21,866 12,245 9,621	9,039 7,700 1,339	5,915 5,521 394	13,468 12,855 613	1,965 1,958 7	9.3 3.7
198,794 173,609 25,185	278,396 246,812 31,584	109,086 106,217 2,869	33,973 33,175 798	92,644 91,158 1,486	19,179 18,983 196	8.5 4.6

第7表 職業別男女就業者数

(単位1,000人)

職 業	就 業 者			職 業	就 業 者		
	計	男	女		計	男	女
総 数	35,575	21,811	13,763	採 鉱 採 石 的 職 業	405	370	34
専門的技術的職業	1,632	1,129	505	運 輸 的 職 業	440	435	5
高、中、小及幼稚園教師	588	373	215	特殊技能工、生産工程従事者 及び単独労働者(他に分類さ れない)	7,838	5,932	1,906
大学、高等、専門学校教師	29	26	3	繰 糸 工	70	3	66
その他の学校の教師	20	8	12	精 紡 工 及 粗 紡 工	87	10	77
医 師	76	69	7	撚 糸 工 及 合 糸 工	33	7	25
薬 劑 師	25	18	7	揚返工、再繰工及繰取工	17	1	16
養 養 士	2	1	1	織 布 工	245	36	209
保 健 婦	10	0	10	製鋼工及製網(除金属製品)	29	11	18
助 産 婦	37	0	37	編物工及メリヤス、編立工	41	13	27
看 護 婦	91	0	91	糸 布 染 色 工	58	44	14
その他の医療衛生技術者	56	21	35	漂 白、精 練 及 整 理 工	29	13	16
あんま、マツサージ師、柔道 整腹師、はり、きゆう師	44	33	11	その他の紡織関係作業者 (除単独労働者)	242	72	170
著 述 者	3	3	0	男 子 洋 服 裁 縫 師	80	70	10
編 集 者 及 び 記 者	25	24	1	男 子 洋 服 裁 縫 師 徒 弟	23	12	10
宗教家及び宗教教師	106	87	18	和服裁縫師及びドレスメーカ ー	251	29	222
社会福祉事業職員	18	5	14	その他の織物製品関係作業者	143	45	98
管 理 的 職 業	709	683	26	竹 細 工 職 業	56	40	16
国家公務員(課長以上)	36	36	0	その他の木材及木製品関係作 業者	74	59	14
地方公務員(課長以上)	63	63	0	パ ン 及 び 菓 子 職	167	129	37
会 社 役 員	149	147	2	精 穀 工 及 び 精 粉 工	97	76	22
その他の支配人及び管理者	373	351	21	豆 腐 製 造 職	35	20	14
小売店の支配人及び管理者	15	12	2	麵 類 製 造 職	40	26	14
事 務 従 事 者	3,036	2,140	896	洗 濯 工 及 び 洗 張 職	45	32	13
会 計 事 務 員	668	421	247	土 工	312	277	36
速記者、タイピスト、筆耕	44	4	40	道 路 工 夫	74	64	11
電 話 交 換 手	64	2	61	運 搬 夫(他に分類されない)	210	191	20
給 仕	35	11	24	人夫雑役(他に分類されない)	574	429	144
鉄道(除専務)電車バス車掌	47	37	10	配 達 夫	67	56	11
販 売 従 業 者	2,982	1,844	1,139	サ ー ビ ス 職 業	1,430	589	841
販売に従事する飲食店主	89	48	41	女 中(個人の家庭の)	229	0	229
販売に従事する小売店主	917	705	212	派 出 婦	17	0	17
販売店員及その他の 販売従事者	1,427	667	760	その他の家庭使用人	31	10	21
農夫、伐木夫、猟師、漁師及 び類似従業者	17,040	8,658	8,382	料理人(除個人の家庭)	109	64	45
農 耕 作 業 者	5,233	4,395	839	旅館、下宿の番頭	32	13	19
養 蚕 作 業 者	34	20	14	寄宿舎、舎監及び寮母	8	3	5
農耕賃金労働者	346	190	156	女 中 及 び 給 仕 人 (除個人の家庭)	220	15	206
農耕家族従業者	10,088	3,008	7,079	理 髪 師 及 び 美 容 師	189	86	103
養 蚕 家 族 従 業 者	155	18	137	掃 除 人(除機械掃除人)	31	12	19
畜産家族従業者	44	14	30	娯楽場、競技場の従業員 (他に分類されない)	25	9	15
炭焼夫及び製薪夫	229	189	40	芸妓、ダンサー及び接客婦	81	0	80
漁業者(除賃金労働者)	315	288	28	分類不能の職業及び不詳	64	34	30
漁業賃金労働者	272	260	12				
漁、貝類採取人	44	28	17				

註 昭和25年国勢調査10%抽出集計結果より

1) 本表の数字は四捨五入してあるので、個々の数字の合計は必ずしも総数に一致しない。「0」は500未満を示す。

第8表 産業別従業上の地位別、男女別週間平均就業時間（昭和25年8月）

項 目		総 数	自 営 業 主	家 族 従 業 者	私 企 業 雇 用 者	公 企 業 雇 用 者
全 産 業	計 男 女	時間 44.2	時間 45.5	時間 39.4	時間 49.0	時間 46.9
		47.4	47.8	43.0	49.7	47.9
		39.3	37.1	37.6	46.8	43.0
農 林 業	計 男 女	39.6	42.2	38.1	41.4	43.4
		43.6	44.8	41.8	43.6	43.5
		35.8	32.2	36.4	36.4	41.3
農 業	計 男 女	39.5	42.0	38.1	40.2	53.5
		43.5	44.7	41.7	44.2	54.6
		35.8	32.2	36.4	35.5	44.0
林 業 及 狩 猟 業	計 男 女	43.2	46.4	39.6	43.1	39.3
		45.0	47.4	44.2	43.2	39.3
		33.2	27.9	31.6	42.1	39.2
漁 業 及 び 水 産 養 殖 業	計 男 女	48.9	47.0	47.7	53.8	—
		51.1	46.9	53.6	55.1	—
		37.6	63.0	38.0	33.2	—
鉱 業	計 男 女	48.2	42.5	—	48.2	66.0
		48.3	42.5	—	48.4	66.0
		47.1	—	—	47.1	—
建 設 業	計 男 女	46.3	48.6	39.6	47.1	42.9
		47.0	48.6	40.0	47.6	44.8
		37.9	—	30.0	40.2	36.5
製 造 業	計 男 女	46.7	45.0	38.1	47.8	46.2
		48.7	48.5	41.7	49.1	46.4
		42.7	33.4	35.9	45.1	45.0
製 造 兼 小 売 業	計 男 女	46.6	47.5	41.2	48.5	48.4
		49.0	50.4	44.5	49.2	47.5
		41.1	35.5	38.9	46.6	51.0
卸 売 及 び 小 売 業	計 男 女	56.2	60.8	52.3	53.5	48.3
		58.5	61.9	55.0	55.0	48.6
		52.9	57.8	51.3	50.6	46.9
金 融 保 険 及 び 不 動 産 業	計 男 女	49.0	57.6	41.6	48.4	49.1
		49.8	60.1	36.1	49.1	49.9
		47.3	53.0	46.4	46.7	47.8
運 輸 通 信 及 び そ の 他 の 公 益 事 業	計 男 女	49.9	44.6	34.5	51.3	48.5
		50.3	44.8	39.1	51.5	49.0
		46.2	33.5	23.2	48.3	46.0
サ ー ビ ス 業	計 男 女	44.7	42.8	39.4	50.6	41.4
		46.1	47.2	41.7	49.0	42.4
		42.6	32.7	38.0	52.7	39.6
公 務	計 男 女	49.7	48.0	—	48.2	49.8
		50.3	48.0	—	49.0	50.3
		46.2	—	—	44.0	46.3
そ の 他 の 産 業 及 び 不 詳	計 男 女	43.1	39.4	40.4	50.0	49.1
		42.2	40.5	56.0	47.9	51.0
		45.8	33.6	0	56.2	46.7

註 「労働力調査報告」より

第9表 産業別従業上の地位別就業時間別男女就業者数

項	目	總 数	休 業 中	20 時 間 未 満	20～34 時 間	35～48 時 間	49～59 時 間	60 時 間 以 上	不 詳	
全	總 数	計	35,575	831	1,790	4,715	12,386	8,885	6,885	82
		男	21,811	450	658	1,964	7,929	6,128	4,629	55
		女	13,763	382	1,133	2,750	4,457	2,758	2,256	27
	業 主	計	9,297	231	497	1,401	2,358	2,374	2,416	20
		男	7,607	176	296	973	1,913	2,092	2,140	16
		女	1,691	55	200	429	446	282	276	3
	家 族 従 業 者	計	12,248	305	1,066	2,609	2,997	2,639	2,613	20
		男	3,813	51	227	537	899	1,043	1,048	6
		女	8,436	255	840	2,072	2,098	1,595	1,563	14
	雇 用 者	計	13,967	272	224	699	7,017	3,864	1,852	39
		男	10,357	209	133	453	5,108	2,986	1,437	31
		女	3,610	63	91	246	1,909	878	415	9
不 詳	計	61	22	3	7	14	8	4	3	
	男	35	12	1	3	9	6	3	2	
	女	27	9	2	4	5	3	2	2	
農	總 数	計	16,132	396	1,221	3,156	3,990	3,765	3,577	27
		男	7,819	128	384	1,091	1,874	2,185	2,145	14
		女	8,314	268	837	2,066	2,116	1,580	1,432	14
	業 主	計	5,321	117	289	866	1,325	1,393	1,321	10
		男	4,460	88	183	627	1,090	1,249	1,216	8
		女	861	29	105	240	235	145	105	2
	家 族 従 業 者	計	10,286	273	912	2,233	2,502	2,213	2,137	16
		男	3,035	36	193	442	684	827	849	5
		女	7,250	237	719	1,792	1,818	1,386	1,288	12
	雇 用 者	計	525	6	19	56	163	159	119	2
		男	323	3	7	23	100	109	81	1
		女	201	2	13	34	63	50	39	1
漁 業 及 び 水 産 養 殖 業	總 数	計	690	24	43	120	163	150	185	3
		男	614	21	29	96	147	140	177	3
		女	76	3	14	24	16	11	8	0
	業 主	計	217	9	14	42	58	43	50	1
		男	212	9	13	40	57	43	49	1
		女	4	0	1	2	1	0	0	0
	家 族 従 業 者	計	165	6	17	37	42	29	35	0
		男	113	3	6	20	31	23	29	0
		女	52	3	10	17	11	6	5	0
	雇 用 者	計	303	9	13	41	63	78	101	2
		男	288	9	10	36	59	74	99	2
		女	19	1	3	5	5	5	2	0

(単位1,000人)

項 目			総 数	休 業 中	20時 未 満	20～34 時 間	35～48 時 間	49～59 時 間	60 時 間 以 上	不 詳
製 造 業	総 数	計	5,646	118	127	363	2,792	1,529	705	12
		男	4,025	88	56	185	1,927	1,180	579	9
		女	1,621	30	72	177	865	349	125	3
	業 主	計	760	22	37	102	223	203	166	2
		男	649	19	21	67	191	193	156	2
		女	112	3	16	35	32	16	11	0
	家 族 従 業 者	計	472	8	38	95	136	115	78	1
		男	205	4	8	21	65	65	42	0
		女	266	5	31	73	71	50	36	0
	雇 用 者	計	4,413	88	52	166	2,432	1,206	461	9
		男	3,170	65	28	97	1,669	922	389	7
		女	1,244	23	25	68	762	283	79	2
卸 売 及 び 小 売 業	総 数	計	3,835	62	140	387	1,152	936	1,150	9
		男	2,343	42	53	156	716	625	745	6
		女	1,492	20	88	230	436	311	404	3
	業 主	計	1,566	33	54	164	340	368	603	3
		男	1,178	26	30	99	250	291	478	3
		女	389	8	24	65	90	77	125	1
	家 族 従 業 者	計	887	9	63	157	194	177	285	1
		男	231	3	11	24	50	59	83	0
		女	656	6	52	133	144	118	202	1
	雇 用 者	計	1,381	19	24	65	617	392	261	4
		男	934	13	12	33	416	274	184	3
		女	447	6	11	32	201	117	77	1
サ ー ビ ス 業	総 数	計	3,156	77	158	318	1,270	788	537	9
		男	1,700	40	61	135	716	446	297	5
		女	1,456	36	97	182	553	342	239	4
	業 主	計	855	32	86	159	235	176	164	2
		男	540	17	34	74	150	133	130	1
		女	314	15	52	85	85	43	34	1
	家 族 従 業 者	計	245	5	27	54	66	49	43	1
		男	78	2	4	11	24	21	17	0
		女	167	4	23	43	42	29	27	0
	雇 用 者	計	2,056	40	45	105	968	562	329	6
		男	1,083	22	23	50	542	291	150	3
		女	973	18	22	55	426	270	179	3

昭和25年国勢調査10%抽出より

1) 本表の数字は四捨五入してあるので個々の数字を合計しても必ずしも総数に合わない。「0」は500未満を示す。

第10表 産業別男女労働者の1ヵ月当り現金給与額

産 業	昭和26年		昭和27年		昭和28年		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	平均	均平	平均	均平	平均	均平												
全 産 業	13,051 6,059	16,782 7,533	19,560 8,617	18,442 7,815	16,840 7,491	17,300 7,647	17,176 7,686	16,953 7,400	20,212 8,870	21,238 8,867	19,538 8,706	18,345 8,293	17,776 8,112	17,949 8,119	32,946 14,397			
鉱 業	12,462 5,538	16,162 7,452	18,145 8,290	19,033 8,507	16,767 7,399	17,976 7,842	17,299 7,697	16,493 4,491	17,366 7,981	18,388 8,523	20,903 9,747	16,125 7,622	16,669 7,622	16,501 7,523	24,226 11,523			
製 造 業	13,489 5,660	16,759 6,809	19,148 7,572	17,666 6,749	16,467 6,728	16,145 6,487	16,757 6,791	16,746 6,560	20,288 7,774	21,954 7,994	18,639 7,665	17,568 7,263	17,421 7,057	18,006 7,305	32,119 12,492			
食 料 製 造 業	12,767 5,067	16,122 6,122	18,635 7,010	16,401 6,214	15,540 5,927	15,822 5,996	16,224 6,341	16,085 6,139	20,027 7,681	20,431 7,209	18,457 7,036	17,340 6,718	17,811 7,043	17,423 6,519	32,061 11,297			
紡 織 業	12,498 5,394	14,799 6,382	16,324 6,893	15,078 6,068	13,991 6,132	13,393 5,855	13,950 6,253	13,716 5,923	17,457 6,885	16,667 6,799	16,510 7,246	15,207 6,728	14,817 6,482	15,444 6,853	29,658 11,497			
衣服及び身廻り品製造業	10,108 3,998	12,518 4,746	13,960 5,371	13,366 4,790	12,196 4,738	12,342 4,788	12,417 5,009	12,278 4,910	12,625 5,189	17,283 5,893	43,764 5,479	12,373 5,078	12,811 5,095	13,515 5,369	22,547 8,117			
化 学 工 業	13,858 6,523	17,216 7,883	19,729 8,899	18,365 8,049	16,839 7,817	15,930 7,443	16,962 7,819	16,552 7,562	20,392 8,994	22,916 10,695	19,323 9,023	17,689 8,076	18,728 8,129	18,226 8,185	34,829 14,997			
ゴ ム 製 品 製 造 業	13,112 6,077	15,598 7,072	18,374 7,818	18,497 7,792	15,977 6,961	15,994 6,999	16,765 7,295	15,949 6,833	17,513 7,408	21,862 8,530	17,321 7,224	16,587 7,165	16,736 7,491	17,004 7,741	30,288 12,379			
ガラス及び土石製品製造業	12,833 5,387	16,764 6,412	19,108 7,091	18,102 6,574	16,306 6,514	15,864 6,369	16,304 6,550	16,925 6,473	19,767 7,362	24,322 7,743	17,568 6,841	17,430 6,740	16,649 6,538	18,174 6,910	31,887 10,476			
第 一 次 金 属 製 造 業	16,497 8,305	19,317 9,761	21,887 10,939	21,487 10,403	17,789 8,941	18,143 8,984	19,090 9,496	19,599 9,697	23,738 11,748	26,960 13,918	20,402 10,135	19,895 9,690	19,030 9,747	20,697 10,098	35,815 18,416			
機 械 製 造 業	12,245 6,235	14,954 7,459	17,030 8,218	15,417 7,850	15,448 7,538	15,242 7,322	15,636 7,593	15,147 7,366	17,983 8,728	18,273 8,565	16,855 8,152	16,098 7,432	15,972 7,616	16,473 7,820	26,053 12,449			
電 気 機 械 器 具 製 造 業	13,677 6,101	18,260 7,938	20,772 8,678	18,140 7,638	17,586 7,648	17,597 7,508	17,684 7,659	18,532 7,758	25,894 9,853	23,080 9,815	18,917 8,004	18,792 8,032	18,746 7,909	19,572 8,233	34,726 14,073			
卸 売 及 び 小 売 業	17,409 7,390	19,188 8,888	21,744 9,939	20,644 9,884	18,643 8,583	18,261 8,581	19,076 9,164	18,358 8,836	23,427 10,094	24,211 10,880	20,299 9,357	19,711 9,201	19,769 9,327	19,911 9,520	38,622 15,843			
金 融 及 び 保 険 業	19,293 8,493	24,670 10,960	28,620 13,073	23,503 10,606	22,412 10,253	33,392 14,192	26,157 12,006	21,249 10,079	27,533 12,793	27,539 12,614	25,042 12,165	35,727 15,263	28,621 13,160	24,079 11,612	48,309 22,127			
運 輸 通 信 及 び そ の 他 の 業	11,815 7,097	15,758 9,285	19,264 11,573	18,446 11,064	16,483 9,872	16,786 10,345	16,360 9,756	16,680 10,107	19,725 12,151	19,872 10,825	19,646 12,428	18,113 10,276	17,062 10,097	17,282 10,363	34,716 21,596			
建 設 業	—	10,386 5,146	12,794 6,208	10,771 5,363	10,955 5,322	11,352 5,534	11,173 5,567	12,035 5,917	14,206 6,641	13,300 6,548	12,869 6,316	12,330 5,964	11,824 6,016	12,781 6,021	19,937 9,281			

注「毎月労働統計調査：全国調査」より

第11表 産業別男女労働者の1カ月の実労働時間及び出勤日数（昭和29年9月）

産 業	総実労働時間数		(2) 所定内労働時間数		(3) 所定外労働時間数		出 勤 日 数	
	男	女	男	女	男	女	男	女
全 産 業	197.0	187.4	179.4	181.1	17.6	6.3	24.1	23.7
鉱 業	193.2	183.6	174.7	174.4	18.5	9.2	23.5	24.0
製 造 業 (1)	200.2	190.6	180.2	184.5	20.0	6.1	24.3	23.7
食 料 品 製 造 業	212.4	189.6	190.2	181.3	22.2	8.3	25.0	23.4
紡 織 業	214.2	195.7	195.8	190.5	18.4	5.2	24.8	23.9
衣服及身廻品製造業	201.1	188.6	195.3	185.7	5.8	2.9	24.8	23.4
化 学 工 業	186.8	176.7	173.2	172.6	13.6	4.1	24.3	23.3
ゴ ム 製 品 製 造 業	198.2	189.4	183.4	182.8	14.8	6.6	23.8	23.2
ガラス及土石製品製造業	203.2	188.4	181.5	181.3	21.7	7.1	24.7	23.5
第一次金属製造業	193.9	177.2	172.3	170.5	21.6	6.7	24.1	23.4
機 械 製 造 業	201.2	189.7	182.9	183.8	18.3	5.9	24.3	24.1
電気機械器具製造業	196.9	181.7	179.7	175.3	17.2	6.4	24.3	23.5
卸 売 及 び 小 売 業	191.9	185.1	179.1	180.5	12.2	4.6	24.9	24.4
金 融 及 び 保 険 業	172.9	170.6	166.6	161.1	12.3	9.5	24.1	23.4
運輸通信及びその他の 公益事業業	196.4	180.9	181.4	174.4	15.0	6.5	23.9	23.5

註 労働省統計調査部「毎月勤労統計調査：全国調査」より

(1) 製造業の中分類については、女子が比較的多く働いている産業を掲げた。

(2) 「所定内労働時間」とは事業所の就業規則で定められた正規の始業時間と終業時間との間の労働時間である。

(3) 「所定外労働時間」とは、早出、残業、臨時の呼出、休日出勤等の労働時間数のことである。

第12表 産業別男女別1人平均月間現金給与額、実労働時間数及び1時間当り現金給与額

(昭和26年7月)

産 業	1人平均月間現金給与額			1人平均月間 実労働時間数			1人平均1時間当り 現金給与額		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
全 産 業	円 12,671	円 14,650	円 6,654	時間 196.2	時間 199.8	時間 185.1	円 64.6	円 73.3	円 35.9
鉱 業	13,162	13,940	6,245	197.2	198.7	184.2	66.7	70.2	33.9
製 造 業	12,504	15,556	6,186	195.6	200.9	184.7	63.9	77.4	33.5
食 料 品 製 造 業	12,845	16,109	6,202	202.4	210.5	186.0	63.5	76.5	33.3
紡 織 業	7,446	13,325	5,477	193.9	210.8	188.2	38.4	63.2	29.1
衣服及身廻品製造業	6,342	12,069	4,371	191.6	201.8	188.1	33.1	59.8	23.2
化 学 工 業	15,592	17,689	8,752	183.7	187.0	112.9	84.9	94.6	77.5
ゴ ム 製 品 製 造 業	10,816	14,694	6,074	183.4	191.0	174.2	59.0	76.9	34.9
ガラス及土石製品製造業	13,753	16,406	6,292	195.2	199.5	183.1	70.5	82.2	34.4
第一次金属製造業	17,568	14,344	9,275	196.7	198.4	178.2	89.3	72.3	52.0
機 械 製 造 業	12,853	13,550	6,820	204.5	206.0	191.8	62.9	65.8	35.6
電気機械器具製造業	13,258	15,426	6,777	191.1	195.1	179.0	69.4	79.1	37.9
卸 売 及 び 小 売 業	15,261	19,678	8,318	189.6	193.4	183.5	80.5	101.7	45.3
金 融 及 び 保 険 業	18,685	24,406	10,325	178.9	180.0	177.3	104.4	135.6	58.2
運輸通信及びその他の 公益事業業	11,887	12,435	7,416	100.5	201.4	192.5	118.3	61.7	38.5

註 「毎月勤労統計調査 全国調査」より

第13表 補導種目別公共職業補導所女子在所者数 (1952年12月)

種 目 別	(1) 補 導 定 員	女子在所者数	種 目 別	(2) 補 導 定 員	女子在所者数
合 計	9,540 (690)	4,785 (245)	ミシン縫製	140	106 (1)
製 図	350 (20)	4	手 芸	405	329 (11)
通 訳	135	11	竹 細 工	215 (10)	21 (1)
速 記	70	21	木 竹 工 芸	55	5
経 理 事 務	1,720 (20)	669 (3)	籐 細 工	50 (20)	20 (9)
謄 写 筆 耕	820 (10)	110	刻 印	100 (70)	1
英文タイプ	275	139	製 紙	60	10
和文タイプ	500	373	統 計	100	4
理 容 美 容	550 (20)	354	衛 生 技 術	20 (20)	1
織 布 工	300	30	陶 磁 器	245	15
製 糸 工	25	14	漆 器	190	24
洋 裁	2,375 (130)	2,289 (135)	毛 筆	20	1
和 裁	55	37 (2)	ミシン修理	170 (60)	7
紳 士 服	370 (210)	189 (82)	時 計 修 理	225 (100)	1 (1)

註 労働省職業安定局調

(1) 特に女子の利用している補導種目のみを掲げた。

(2) 補導定員数には男女の区別はない。

1) ()の中はその数に含まれる身体障害者である。

第14表 一般職業紹介状況 (1953年1月~12月)

	新規求職申込件数		新規求人数		紹介件数		就職件数	
	男	女	男	女	男	女	男	女
昭和27年計	2,693,105	1,489,725	1,301,481	889,008	1,710,386	1,145,767	990,892	636,809
昭和28年計	2,561,890	1,424,785	1,424,234	947,032	1,804,600	1,205,297	1,028,801	681,916
1 月	330,138	221,174	210,696	168,646	162,375	142,174	72,337	57,946
2 月	209,864	111,594	138,492	83,494	192,411	148,244	106,684	81,614
3 月	224,770	120,750	138,644	79,032	197,283	121,059	131,668	79,485
4 月	215,159	116,440	115,372	70,360	157,865	93,516	95,888	57,995
5 月	206,215	116,795	102,418	65,281	145,160	88,209	83,969	51,625
6 月	192,440	110,705	92,396	70,844	134,472	91,882	73,886	53,858
7 月	218,234	122,006	103,537	70,097	143,568	93,875	78,921	54,602
8 月	190,234	110,959	107,914	75,092	137,723	91,559	73,440	48,524
9 月	205,706	117,333	114,737	79,417	144,094	98,134	76,052	53,695
10 月	198,856	107,901	114,789	76,221	145,214	97,123	80,046	54,813
11 月	184,011	90,304	96,680	59,641	128,672	78,480	75,607	47,440
12 月	186,263	78,824	88,559	48,907	115,763	61,042	80,303	40,319

註 労働省職業安定局「労働市場調査」より

第15表 高等学校課程別本科生徒数 (昭和28年5月1日現在)

項 目		通 常 の 課 程				定 時 制 の 課 程		
		総 数	国 立	公 立	私 立	総 数	公 立	私 立
合 計	計	1,935,058	5,997	1,508,792	420,269	565,780	504,616	61,164
	男	1,071,939	4,388	894,827	172,724	424,733	370,466	54,267
	女	863,119	1,609	613,965	247,545	141,047	134,150	6,897
普 通	計	1,220,494	3,665	948,834	267,995	303,855	275,954	27,901
	男	605,367	2,073	496,099	107,195	231,896	208,717	23,179
	女	615,127	1,592	452,735	160,800	71,959	67,237	4,722
農 業	計	131,042	152	129,614	1,276	72,697	72,601	96
	男	118,125	152	116,697	1,276	62,046	61,950	96
	女	12,915	—	12,917	—	10,651	10,651	—
水 産 業	計	9,764	—	9,759	5	737	737	—
	男	9,528	—	9,523	5	614	614	—
	女	236	—	236	—	123	123	—
工 業	計	155,531	1,294	136,401	17,836	68,522	52,997	15,525
	男	154,585	1,294	135,456	17,835	68,415	52,912	15,503
	女	946	—	945	1	107	85	22
商 業	計	262,654	—	186,436	76,218	71,527	54,298	17,229
	男	181,418	—	136,587	44,831	61,647	46,246	15,401
	女	81,236	—	49,849	31,387	9,880	8,052	1,828
家 庭 (技 芸)	計	150,833	17	96,064	54,752	48,327	48,002	325
	男	1	—	1	—	—	—	—
	女	150,832	17	96,063	54,752	48,327	48,002	325
そ の 他	計	4,740	869	1,584	2,187	115	27	88
	男	2,915	869	464	1,582	115	27	88
	女	1,825	—	1,220	605	—	—	—

註 「文部統計速報 No. 66」より

- 1) 学校に在籍するものの数であつて、外国人を含み、休学中の者の数も含んでいる。
 2) 学校通信教育による生徒は除かれている。

第16表 社 会 施 設

項 目		昭 和 27 年		昭 和 28 年	
		施設数	収容人員	施設数	収容人員
(1) 保育所	計	5,573	538,274	6,568	642,571
	公 立	2,118	213,068	2,821	289,401
	私 立	3,455	325,206	3,747	353,170
(1) 母子寮	計	468	28,054	511	31,463
	公 立	356	20,916	401	24,016
	私 立	112	7,138	110	7,147
(1) 乳児院	計	128	2,720	127	2,741
	公 立	41	927	44	1,104
	私 立	87	1,793	83	1,637
(2) 授産施設		316	10,397	346	11,354
			(9,037)		(9,357)

註 厚生省児童局、社会局調

- (1) 保育所、母子寮、乳児院の施設数は昭和27年は12月末、昭和28年は9月末現在収容人員数は昭和27年は12月末、昭和28年は11月末現在の数である。
 (2) 授産施設については、施設数、収容人員共に各年3月末現在の数である。
 ()内は被保護者の内数である。

第17表 単位労働組合数と男女組合員数及び組合役員数（昭和28年6月）

産 業	組合数	組 合 員 数			(1)組合数	組 合 役 員 数 (2)		
		計	男	女		計	男	女
全 産 業	30,129	5,842,678	4,484,713	1,357,965	30,064	254,334	236,857	17,477
農 林 業	659	66,360	59,260	7,100	656	5,432	5,327	105
漁 業 及 水 産 養 殖 業	117	33,895	32,852	1,043	117	1,301	1,295	6
鉱 業	1,190	465,392	425,977	39,415	1,188	12,160	11,952	208
建 設 業	1,709	267,890	209,538	58,352	1,705	15,460	14,428	1,032
製 造 業	9,139	1,872,460	1,308,754	563,706	9,122	78,385	71,205	7,180
卸 売 及 小 売 業	1,358	142,151	94,410	47,741	1,352	9,522	8,941	581
金融保険及不動産業	1,212	266,830	167,610	99,220	1,210	9,277	8,587	690
運輸通信及その他の公益事業	6,663	1,394,082	1,234,998	159,084	6,651	57,925	55,999	1,926
サ ー ビ ス 業	5,062	876,010	586,750	289,260	5,048	41,852	37,152	4,700
公 務	3,016	456,869	363,953	92,916	3,010	22,963	21,917	1,046
分 類 不 能 の 産 業	5	739	611	128	5	57	54	3

註 労働省統計調査部「労働組合調査報告」より
(1) 組合数は役員改選中絶の組合は含まないので左表の組合数と一致しない。
(2) 役員とは四役並びに組合執行機関の構成員をいう。

第18表 理由別非労働力人口 (単位1,000人)

項 目		昭和25年9月	昭和26年9月	昭和27年9月	昭和28年9月
総 数	計	18,730	19,510	19,880	18,580
	男	4,370	4,470	4,680	4,350
	女	14,360	15,040	15,190	14,220
通 学	計	4,430	4,850	5,090	4,640
	男	2,410	2,580	2,730	2,420
	女	2,020	2,270	2,360	2,220
家 事	計	9,670	10,180	10,320	9,570
	男	90	80	100	160
	女	9,590	10,100	10,220	9,410
不 老 病	計	3,520	3,520	—	—
	男	1,440	1,470	—	—
	女	2,080	2,050	—	—
非 求 職 の 就 業 希 望 者	計	280	110	—	—
	男	70	30	—	—
	女	220	80	—	—
そ の 他、 不 詳	計	820	860	4,470	4,370
	男	370	320	1,860	1,770
	女	460	540	2,610	2,600

註 労働力調査より
1) 昭和27年及び28年については不具、老令、病氣及び非求職の就業希望者の項目がなく、その他に含まれている。

第19表 配偶関係、年齢（5才階級）及び男女別15才以上人口

(単位1,000人)

年 令	総 数					男					女				
	総数	未婚	有配偶	死離別	不詳	総数	未婚	有配偶	死離別	不詳	総数	未婚	有配偶	死離別	不詳
15才以上総数	53,708	16,025	31,292	6,367	23	25,821	8,839	15,565	1,408	9	27,887	7,186	15,727	4,960	13
15才～19才	8,549	8,381	156	11	1	4,306	4,284	19	2	1	4,243	4,096	137	9	0
20才～24才	7,714	5,308	2,302	100	4	3,815	3,151	639	22	3	3,899	2,157	1,663	78	1
25才～29才	6,165	1,482	4,446	233	3	2,811	967	1,799	43	1	3,354	514	2,649	190	1
30才～34才	5,188	352	4,478	356	2	2,349	188	2,114	45	1	2,840	163	2,364	311	1
35才～39才	5,051	158	4,455	437	1	2,375	77	2,247	51	0	2,677	81	2,209	386	1
40才～44才	4,484	87	3,965	432	1	2,207	42	2,097	68	0	2,278	45	1,869	364	1
45才～49才	4,000	63	3,438	499	1	2,017	32	1,880	105	0	1,983	31	1,557	394	1
50才～54才	3,396	46	2,762	587	1	1,721	25	1,556	139	1	1,674	21	1,205	448	1
55才～59才	2,743	36	2,040	666	1	1,375	18	1,193	164	1	1,368	17	847	502	1
60才 以上	6,417	113	3,250	3,047	7	2,845	53	2,022	768	2	3,572	60	1,227	2,279	6
不 詳	32	13	13	6	1	15	7	7	1	0	17	6	6	4	0

註 昭和25年国勢調査10%抽出より

(1) 本表の数字は四捨五入してあるので、個々の数字の合計は必ずしも総数に一致しない。

(2) 「0」は500未満を示す。

第20表 労働者家庭における世帯員の家事分担の状況

(百分率%)

項 目	本人	妻	父	母	兄 弟	姉 妹	学 生		中 学 生		小 学 生		その他の人	
							男	女	男	女	男	女	男	女
炊 事	○	4	99	—	41	—	20	—	38	—	9	—	2	—
	△	26	1	5	43	20	40	20	38	15	63	5	17	19
	×	70	—	95	16	80	40	80	24	85	28	95	81	81
食器片附	○	6	97	—	41	—	40	7	29	—	20	2	9	6
	△	30	3	—	41	40	40	20	38	41	66	24	53	31
	×	64	—	100	18	60	20	73	33	59	14	74	38	63
洗 濯	○	4	99	—	49	20	70	13	38	—	17	—	2	13
	△	20	1	—	35	60	20	27	48	—	54	1	19	31
	×	76	—	100	16	20	10	60	14	100	29	99	79	56
掃 除	○	16	98	—	59	40	40	7	53	4	28	—	7	6
	△	53	2	30	29	40	40	66	33	37	63	31	42	50
	×	31	—	70	12	20	20	27	14	59	9	69	51	44
裁 縫	○	1	92	—	49	—	70	—	33	—	14	—	—	—
	△	5	8	—	31	20	30	7	43	—	57	1	10	—
	×	94	—	100	20	80	—	93	24	100	29	99	90	100
買 物	○	6	94	—	51	—	40	7	38	12	11	4	11	6
	△	45	6	10	25	40	30	20	48	44	66	39	64	19
	×	49	—	90	24	60	30	73	14	44	23	57	25	75
新 割	○	57	20	35	12	—	—	33	—	11	3	2	—	19
	△	24	38	20	12	100	30	54	14	26	9	9	—	56
	×	19	42	45	76	—	70	13	86	63	88	89	100	25
床上げ下し	○	20	87	10	51	40	70	47	67	26	31	4	7	50
	△	56	12	30	35	60	30	33	56	57	27	27	40	50
	×	24	1	60	14	—	—	20	—	18	12	69	53	—

註 労働省婦人少年局で昭和26年11月中旬から12月にかけて京浜地区大工場8つについて行つた「工場労働者家族生活実態調査」による。但し、調査対象世帯数は768である。

○よくやる △時々やる ×全然しない

第21表 農村家庭における家事の担当者

(百分率%)

項	目	総 数		妻	母	娘	嫁	そ の 他	二 人 以 上 で	一 緒	不 明	(内 手 伝 う 家 の 男 子 の %)
		実 数	百 分 率									
五ヶ村合計	食事をきめる	472	100	75	14	2	4	3	1	1	1	(3)
	炊事	472	100	62	10	5	8	0*	14	1	1	(0)*
	洗濯	472	100	50	4	10	13	1	21	1	1	(0)*
	縫裁	472	100	49	2	12	12	2	22	1	1	—
	掃子	472	100	40	4	14	9	12	20	1	1	(2)
	守	472	100	22	15	3	2	11	7	40	1	(4)
田野原村(岩手)	食事をきめる	62	100	94	2	—	2	—	2	—	—	—
	炊事	62	100	63	3	2	3	—	26	3	3	—
	洗濯	62	100	42	2	5	8	—	40	3	3	—
	縫裁	62	100	33	2	2	2	—	56	5	5	—
	掃子	62	100	21	2	13	6	19	37	2	2	(10)
	守	62	100	16	5	10	—	31	13	25	25	(6)
大和村(山形)	食事をきめる	146	100	75	17	2	4	1	1	—	—	—
	炊事	146	100	69	16	4	5	—	6	—	—	—
	洗濯	146	100	53	3	8	18	3	15	—	—	—
	縫裁	146	100	50	1	13	20	2	14	—	—	—
	掃子	146	100	40	5	14	13	19	8	1	1	—
	守	146	100	27	22	3	1	8	1	38	38	(1)
額部村(群馬)	食事をきめる	102	100	71	15	1	8	4	—	1	1	(4)
	炊事	102	100	64	8	18	8	—	1	1	1	—
	洗濯	102	100	52	4	18	18	—	7	1	1	(1)
	縫裁	102	100	47	2	25	10	5	9	2	2	—
	掃子	102	100	42	4	21	10	15	7	1	1	(3)
	守	102	100	23	19	—	2	17	2	32	32	(3)
春日村(愛知)	食事をきめる	80	100	73	21	1	5	—	—	—	—	—
	炊事	80	100	46	13	6	8	1	26	—	—	(1)
	洗濯	80	100	47	4	14	13	—	22	—	—	—
	縫裁	80	100	56	1	13	11	—	19	—	—	—
	掃子	80	100	44	8	14	8	1	25	—	—	(3)
	守	80	100	19	8	5	1	6	16	45	45	(11)
常盤村(岡山)	食事をきめる	82	100	73	9	1	2	11	4	—	—	(10)
	炊事	82	100	64	5	4	4	1	22	—	—	—
	洗濯	82	100	53	5	5	6	1	30	—	—	—
	縫裁	82	100	54	4	5	7	—	30	—	—	—
	掃子	82	100	48	2	5	5	—	40	—	—	—
	守	82	100	13	14	1	1	1	7	63	63	(2)

註 労働省婦人少年局「農村婦人生活実態調査結果報告」昭和25年8月調より

(1) 括弧内の数字は男子、0*は1%未満を示す。

第22表 中小工場大工場別の妻の生活時間(平日)

項 目		中小工場	大工場
収入生活時間		52分	33分
生理的生活時間	睡眠	460	447
	食事	78	78
	身のまわり	57	61
	休息	20	28
	医療	8	6
	小計	623	620
家事的生活時間	炊事	177	183
	裁縫	117	183
	洗濯	55	48
	買物	47	53
	掃除	58	51
	その他	42	33
育小	小計	496	551
	育児	86	99
文化的社会的な生活時間	運動	—	—
	娯楽	86	73
	交際	40	24
	雑談	45	30
	その他	12	5
	小計	183	132
合計		1,440	1,440

第23表 中小工場大工場別の男子労働者(夫)の生活時間(平日)

項 目		中小工場	大工場
収入生活時間		637分	569分
生理的生活時間	勤務	75	110
	内職及び家での勤務	2	8
	小計	714	687
	睡眠	503	499
家事的生活時間	食事	41	44
	身の廻り	46	45
	休息	6	13
	医療	—	—
	小計	596	601
家事的生活時間	炊事	3	2
	裁縫	—	—
	洗濯	—	—
	買物	3	2
	掃除	1	2
	家の修理	—	—
育小	まきわりなど	1	1
	その他	2	9
育小	小計	10	11
	育児	5	15
文化的社会的な生活時間	校動	—	—
	運動	2	1
	娯楽	75	90
	交際	7	7
	雑談	26	23
	その他	5	5
育小	小計	115	126
	合計	1,440	1,440

註 中小工場については労働省婦人少年局調査資料No.13「中小工場労働者家族の生活」、大工場については同じく調査資料No.8「工場労働者家族の生活」より

第24表 農家の男女別生活時間

(昭和26年8月)

生 活 時 間			江 別 町		庵 原 村		平 和 村		白 石 村	
			男	女	男	女	男	女	男	女
労働時間	農 事		751	656	634	367	465	142	437	264
	家 炊 事		—	128	—	161	1	172	—	163
	裁 縫		—	17	—	96	—	206	—	123
	洗 濯		1	20	—	68	—	35	—	54
	掃 除		1	10	3	32	2	36	—	22
	風 呂 た き		1	1	—	11	—	25	—	14
	そ の 他		12	12	1	17	48	75	23	51
	小 計		15	188	4	384	51	549	23	427
	育 児		—	30	1	46	—	24	7	39
	そ の 他		16	4	10	—	61	—	32	1
自由時間	勤 務		16	4	10	—	61	—	32	1
	そ の 他		9	—	—	1	10	18	97	5
	小 計		25	4	10	1	71	18	129	6
	計		791	878	649	798	587	733	596	736
生理的 時間	教 養 ・ 娯 楽		25	15	59	11	29	19	40	16
	交 際		4	6	13	13	16	12	36	28
	雑 談		8	5	7	6	21	17	9	30
	そ の 他		5	2	4	7	43	14	24	15
	計		42	28	83	37	109	62	109	89
休息時間	睡 眠		428	382	457	397	536	464	489	445
	食 事		85	86	97	101	125	122	96	96
	身 の ま わ り		18	18	37	32	27	16	22	19
	休 息		25	9	27	16	3	12	92	35
	作 業 中 休 息		48	37	66	38	19	4	14	5
	小 計		73	46	93	54	49	16	106	40
	計		604	533	684	583	737	618	713	600
	そ の 他		3	1	24	22	7	27	22	15
総 合 計			1,440	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440	1,440
調 査 世 帯 数			77 世 帯		63 世 帯		48 世 帯		62 世 帯	

註 労働省婦人少年局「第二次農村婦人生活実態調査報告」より

第25表 地域別、未既婚別男女就業状態

(百分率%)

地 域・未 既 婚 別		計	勤 務	自 営	日 雇	内 職	家族 従業	家事 のみ	無 職
六 大 都 市	未 婚 の 男	100.0	76.1	2.3	2.3	0.0	2.3	0.0	16.6
	有 配 偶 の 男	100.0	64.3	26.9	2.6	0.0	3.4	0.0	2.5
	未 婚 の 女	100.0	59.3	0.0	0.0	0.0	0.0	31.2	9.3
	有 配 偶 の 女	100.0	6.6	0.8	0.0	11.5	12.3	66.9	1.6
そ の 他 の 都 市	未 婚 の 男	100.0	64.0	6.7	2.2	0.0	10.1	0.0	16.8
	有 配 偶 の 男	100.0	51.6	38.3	2.7	0.0	3.0	0.3	3.9
	未 婚 の 女	100.0	59.9	3.0	3.0	1.5	7.6	19.9	4.6
	有 配 偶 の 女	100.0	7.4	5.8	3.0	9.2	17.3	55.4	1.5
郡 部	未 婚 の 男	100.0	36.4	8.1	9.4	0.0	43.2	0.0	2.7
	有 配 偶 の 男	100.0	20.7	62.1	6.1	0.4	9.9	0.0	0.4
	未 婚 の 女	100.0	29.0	3.2	1.6	1.6	40.3	19.3	4.8
	有 配 偶 の 女	100.0	3.0	3.0	1.1	3.7	58.0	29.9	0.9

註 労働省婦人少年局「婦人問題に関する世論調査」より

第26表 内職をはじめた動機別男女内職
従事者数 (%) (1954年3月)

項 目	総 数	男	女
総 数	100.0	100.0	100.0
1. 収入を得たいから	78.2	63.0	79.6
(イ) 夫と死(離)別した	8.4	0	9.2
(ロ) 独立して生活したい	3.2	11.4	2.2
(ハ) 世帯主の収入がない	8.3	11.5	7.6
(ニ) 世帯主の収入が少い	30.8	3.1	33.9
(ホ) 特別に支出を要する 事由がある	8.1	4.1	8.6
(ヘ) 小遣がほしい	12.9	3.1	14.0
(ロ) そ の 他	6.5	26.8	4.1
2. 技術を身につけたいから	4.5	9.3	4.0
3. ひまだから、時間をつ ぶす	12.3	7.2	13.0
4. そ の 他	4.7	19.6	3.0
不 明 又 は 無 記 入	6.3	1.0	0.4

註 労働省婦人少年局「家庭内職調査報告書」より

第27表 就職の意志の有無別、男女内職
従事者数 (%) (1954年3月)

項 目	総 数	男	女
総 数	100.0	100.0	100.0
1. 出 た い	46.6	44.6	46.9
(イ) 病弱で働きに出来ない	5.7	16.9	4.3
(ロ) 家事が忙しくて働きに 出来ない	28.1	0.0	31.0
(ハ) 適当な職がない	10.0	16.9	9.1
(1) ほしい種類の仕事がない	6.8	12.1	6.1
(2) ほしい賃金が得られない	3.2	4.8	3.0
(ニ) 不明又は無記入	2.8	10.8	2.4
2. 出 た く な い	47.3	49.4	46.0
3. 不 明 又 は 無 記 入	6.1	6.0	6.0

註 労働省婦人少年局「家庭内職調査報告書」より

第28表 産業別内職従事世帯数 (1954年3月)

内 職 種 類 別	種類数	従 事 世 帯 数 (主たる従事者の性別)		
		総 数	男	女
総 数	287	771	84	687
食 料 品	13	21	2	19
メ リ ャ ス 製 品	3	4	1	3
編 物	6	63	—	63
染 色 及 び 整 理	3	10	2	8
洋 裁	20	122	8	114
その他のミシン縫製	11	11	—	11
洋服、下着類修理	4	8	1	7
帽 子	6	7	1	6
和 裁	9	102	2	100
し し ゆ う	3	4	—	4
手 袋	7	15	—	15
履 物	15	21	3	18
木 製 品	9	13	6	7
紙 製 品	24	15	7	78
造 花	13	31	11	20
製 本	5	49	3	46
ゴ ム 製 品	3	8	—	8
皮 革 製 品	7	9	6	3
袋 物 製 品	8	8	—	8
金 属 製 品	8	8	6	2
電気機械器具製品	18	19	2	17
その他の機械器具製品	16	32	10	22
玩 具	35	60	8	52
文 房 具	10	17	3	14
ブラシ及び刷毛	3	3	1	2
傘	3	4	—	4
そ の 他 雑 業	25	30	11	19
不 明	—	7	—	7

註 労働省婦人少年局「家庭内職調査報告書」より

第29表 原料材料の供給者及び製品の
納入先別内職従事世帯数 (%)
(1954年3月)

項 目	原料材料 の供給者	製 品 の 納 入 先
総 数	100	100
製 造 業 者	38	36
仲 介 人	17	17
問 屋	6	6
授 産 所	2	3
内 職 幹 旋 所	2	1
商 店	6	7
消 費 者	20	19
そ の 他	8	8
不 明 又 は 無 記 入	1	3

註 労働省婦人少年局「家庭内職調査報告書」より

第30表 仕事をみつけた経路別内職従
事世帯数 (%) (1954年3月)

経 路	総 数
縁 故 者 の 紹 介	52
婦 人 会 の 紹 介	— 1)
民 生 委 員 の 紹 介	— 1)
直接製造業者との交渉	18
広 告	5
直接授産所へ行つた	3
そ の 他	20
不 明 又 は 無 記 入	—

註 労働省婦人少年局「家庭内職調査報告書」より

1)は数が極めて少数で%の出せなかつたもの

第31表 1日の従業時間別内職世帯数
(%) 及び1世帯当り1日平均
従業時間 (1954年3月)

	普通の日			特に多い日		
	総数	男子	女子	総数	男子	女子
平均労働時間	時 6 分 19	時 18 分 86	時 04 分 48	時 40 分 10	時 39 分 27	時 39 分 27
総 数	100	100	100	100	100	100
3 時 間 未 満	4	4	5	1	0	1
3 時 間 以 上 ~ 5 時 間 未 満	20	11	20	3	1	3
5 時 間 以 上 ~ 8 時 間 未 満	40	14	43	18	7	19
8 時 間 以 上 ~ 10 時 間 未 満	18	36	16	16	7	17
10 時 間 以 上	3	32	10	26	42	24
な し	0	0	0	2	4	3
不 明 又 は 無 記 入	5	3	6	34	39	33

註 労働省婦人少年局「家庭内職調査報告書」より

第32表 1日の工賃別内職世帯数(%)
及び1世帯当り1日平均工賃
(1954年3月)

1日の平均工賃	普通の日			特に多い日		
	総数	男子	女子	総数	男子	女子
	円 121 %	円 342 %	円 97 %	円 183 %	円 531 %	円 147 %
総 数	100	100	100	100	100	100
30 円 未 満	7	2	7	1	0	1
30円以上～50円未満	13	4	14	6	1	6
50円以上～100円未満	33	8	36	14	5	5
100円以上～200円未満	27	11	29	15	6	28
200円以上～300円未満	7	15	6	9	5	9
300円以上～500円未満	4	17	3	6	13	6
500 円 以 上	4	29	1	4	29	1
不明又は無記入	5	14	4	35	41	34

註 労働省婦人少年局「家庭内職調査報告書」より

第34表 1カ月の従業日数別世帯数(%)
及び1世帯当り1カ月平均従
業日数 (1954年2月分)

	総 数	男 子	女 子
平 均 日 数	17.3日	19.6日	17.1日
総 数	100	100	100
10 日 以 内	22	12	23
11 日 ～ 15 日	24	19	25
16 日 ～ 20 日	29	28	30
21 日 ～ 28 日	25	41	22

註 労働省婦人少年局「家庭内職調査報告書」より
3月に調査したので、2月中に内職に従事した
世帯数を100%とした。

第35表 1カ月の工賃別内職世帯数(%)
及び1世帯当り1カ月平均工
賃 (1954年2月分)

	総 数	男 子	女 子
1カ月の平均工賃	円 2,706 %	円 9,487 %	円 1,911 %
総 数	100	100	100
500 円 未 満	9	1	9
500 円以上～1,000円未満	16	7	18
1,000円〃～2,000円〃	33	8	36
2,000円〃～3,000円〃	16	6	17
3,000円〃～5,000円〃	11	7	12
5,000円〃～10,000円〃	8	1	6
10,000 円 以 上	5	41	1
不明又は無記入	2	9	1

労働省婦人少年局「家庭内職調査報告書」より

註 2月中に内職に従事した世帯数を100%とする。

第33表 男女及び内職種類別1世帯当り1日
の平均工賃及び1時間当り平均単価
(普通の日)(1954年3月)

	1 日 の 平 均			1時間当りの平均単価		
	総 数	男 子	女 子	総数	男子	女子
総 数	121	342	97	17	27	16
食 料 品	84	70	85	12	8	12
メ リ ヤ ス 製 品	215	500	120	30	50	19
編 物	102	—	102	20	—	20
染 色 及 び 整 理	67	—	67	8	—	15
洋 裁	158	362	144	24	29	23
その他のミシン縫製	96	—	96	18	—	18
洋服・下着類の修理	144	250	129	26	—	23
帽 子	78	—	78	10	—	12
和 裁	105	225	102	19	13	19
し し ゆ う	59	—	59	11	—	11
手 袋	51	—	51	8	—	8
履 物	107	207	91	14	16	14
木 製 品	298	559	74	27	35	10
紙 製 品	93	330	71	13	20	11
造 花	56	200	51	8	22	7
製 本	91	227	82	14	38	13
ゴ ム 製 品	83	—	83	16	—	16
皮 革 製 品	286	383	92	31	38	13
袋 物 製 品	218	—	218	33	—	33
金 属 製 品	322	413	140	34	40	23
電気機械器具製品	116	200	106	18	25	17
その他の機械器具製品	194	448	86	21	31	12
玩 具	91	234	71	11	18	10
文 房 具	76	175	60	9	10	9
ブ ラ シ 及 刷 毛	58	—	58	8	—	12
傘	75	—	75	12	—	12
そ の 他 の 雑 業	188	327	111	26	33	20
不 明	125	—	125	19	—	19

註 労働省婦人少年局「家庭内職調査報告書」より

第36表 仕事に対する婦人の意見

A 職業婦人や家庭婦人の意見

(労働省婦人少年局発行「婦人は何を考えているか」婦人関係資料シリーズ調査資料No.10による。)

(1) あなたは婦人が職業をもつことは婦人の地位を高めることになると思いますか、それとも高めないと思いますか。

	職業婦人	家庭婦人
	%	%
計	100.0	100.0
高めると思う	68.5	62.2
高められないと思う	4.5	8.7
なんともいえない	20.0	18.6
わからない	7.0	10.5

(2) 夫婦がともかせぎをするのがよいと思いますかそれとも婦人は結婚して家庭に入るのがよいと思いますか。

	職業婦人	家庭婦人
	%	%
計	100.0	100.0
いちがいにいいない	44.9	28.9
家庭に入つた方がよい	41.0	47.2
ともかせぎがよい	12.4	21.1
わからない	1.7	2.8

(3) あなたは婦人の幸福は結婚によつて得られると考えますか、それとも職業婦人として独身で暮しても幸福だと考えますか。

	職業婦人	家庭婦人
	%	%
計	100.0	100.0
結婚が幸福	52.8	71.5
どちらともいえない	39.1	23.1
、独身でかまわない	4.3	2.0
わからない	3.8	3.4

(4) あなたは現在どんな理由でお働きになつていますか。

	職業婦人
	%
計	100.0
家計の補助と小遣かせぎ	32.5
家計の補助	20.5
自活のため	20.2
小遣かせぎ	11.2
一家を養うため	7.8
その他	7.8

(5) あなたは職業婦人としての生活をいつまで続けたいと思いますか。

	職業婦人
	%
計	100.0
結婚まで	35.9
できるだけ長く	21.1
生活が楽になるまで	11.4
なるべく早くやめたい	11.3
子供ができるまで	10.7
その他	4.1
わからない	5.5

(6) あなたは今の職業に満足していますか。それとも何か他の職業にかわりたいと思いますか。

	職業婦人
	%
計	100.0
満足している	42.9
かわりたい	20.3
何ともいえない	36.8

(7) あなたは職場の厚生施設(便所、化粧室、更衣室、その他)について何か希望がありますか。

	設 置	改 造	計
	%	%	%
計	58.5	26.1	100.0
更衣所	17.5	5.5	23.0
化粧室	18.2	3.7	21.9
女便所	4.4	5.9	10.3
休憩室	4.4	0.6	5.0
修養室	2.0	0.6	2.6
娯楽室	1.6	0.5	2.1
食堂	1.5	0.5	2.0
寄宿舎	0.4	0.4	0.8
その他	8.5	8.4	16.9
なし	—	—	15.4

(9) 職場で一番たのしいことは何ですか。

	職 業 婦 人
	%
計	100.0
仕事を完了したとき	22.2
だ ん ら ん	11.5
休 憩 時 間	9.0
楽 し い 仲 間	9.0
ス ポ ー ツ の と き	6.2
月 給 を も ら う と き	2.9
食 事	2.7
読 書	1.0
そ の 他	28.9
わ か ら な い	6.6

(12) あなたは毎月のお小遣を、どの位使いますか。

	職 業 婦 人
	%
計	100.0
500円 未 満	9.4
1,000円 ま で	18.4
2,000円 "	25.9
3,000円 "	15.2
4,000円 "	5.2
5,000円 "	3.8
10,000円 "	2.3
不 明	11.9
な し	7.9

(8) あなたは職場で一番いやなことは何ですか。

	職 業 婦 人
	%
計	100.0
仲 間 の 不 和	23.4
仕事があまくゆかないとき	9.8
忙 し い と き	6.8
男 の 卑 猥 さ	6.0
男 女 の 差 別 待 遇	5.6
理 解 さ れ な い こ と	5.4
上 役 に 叱 ら れ た と き	5.4
暇 な と き	4.2
上 役 に 親 し め な い こ と	4.0
軽 蔑 さ れ る と き	3.0
私 用 に 使 わ れ る こ と	1.6
そ の 他	22.2
理 由 な し	2.6

(10) あなたは現在の収入だけで自活できると思いますか。

	職 業 婦 人
	%
計	100.0
で き な い	51.8
は ぼ で き る	29.1
で き る	12.1
わ か ら な い	7.0

(11) あなたの収入は同じ職場の男の同僚とくらべてどうですか。

	職 業 婦 人
	%
計	100.0
割 合 に 少 い	25.9
ず つ と 少 い	18.4
同 じ 位	16.3
割 合 に 多 い	6.8
わ か ら な い	32.6

(13) そのお小遣は何に使っていますか。

	職 業 婦 人
	%
計	100.0
衣 料	23.0
娯 楽 品	16.9
化 粧 品	11.6
書 物	11.1
日 用 品	9.0
交 際 費	6.5
生 花 ・ 茶	4.3
食 べ る も の	4.3
旅 行	0.2
酒 ・ た ば こ	0.2
そ の 他	11.1
な し	1.8

B. 農村婦人の意見

(労働省婦人少年局「農村婦人生活実態調査結果報告」昭和25年8月調による)

(1) 仕事の配分をする人は誰か (百分率%)

村	総 数		男	(内世帯主)	女	男 + 女
	実 数	百 分 率				
五ヶ村合計	472	100	93	86	6	1
田野畑村	62	100	80	76	15	5
大和村	146	100	98	86	2	—
額部村	102	100	96	86	3	1
春日村	80	100	90	84	10	—
常盤村	82	100	95	90	5	—

(3) 女の仕事はつらいか (百分率%)

村	農総 業従 事者 数	総 数	非 つ 常 に い	相 当 つ ら い	ど も ち な い	ま な あ 方 楽 だ	楽 だ	無 回 答
五ヶ村合計	341	100	9	36	45	9	2	0
田野畑村	83	100	13	21	52	10	4	1
大和村	69	100	6	49	25	17	3	—
額部村	55	100	4	36	55	6	—	—
春日村	67	100	13	40	45	2	—	—
常盤村	67	100	5	34	49	8	5	—

(2) 仕事に関する相談の有無とそれについての意見 (百分率%)

村	農総 業従 事者 数 (実数)	総 数	相 談 さ れ る				み ん な で 相 談 す る	相 談 さ れ な い					無 回 答	
			小 計	自の極 分べ るな も 意 見 を 積 る	相が従 談夫う をのな う意ど 見受の るに動	無 回 答		小 計	相 け 談 を う い	相 談 さ れ な く	農 業 を し て い ない か ら	一 し て い る か ら 農 業 を		無 回 答
五ヶ村合計	341	100	65	32	15	18	3	30	4	13	1	7	5	2
田野畑村	83	100	62	25	10	27	2	29	2	9	—	12	6	7
大和村	69	100	64	35	19	10	1	34	6	10	1	8	9	1
額部村	55	100	56	23	20	13	4	40	7	20	—	9	4	—
春日村	67	100	81	44	18	19	3	16	4	10	—	—	2	—
常盤村	67	100	60	33	9	18	5	34	1	20	4	3	6	1

(4) 女の仕事をもつと楽にするにはどうしたらよいか (百分率%)

村	調 査 対 象 数	総 数	機 械 を 入 れ る	畜 力 を 入 れ る	人 手 を ふ や す	田 畑 を へ ら す	電 熱 ミ シ ン な ど を つ か う	託 児 所 に 子 供 を あ づ け る	手 伝 つ て も ら う 家 事 を 人 に ま か す	そ の 他	仕 方 が な い	働 き に 必 要 な も の が な い か ら 楽 し む	意 見 な し
五ヶ村合計	489	100	12	2	16	3	2	2	10	7	6	2	44
田野畑村	91	100	5	5	11	1	—	4	1	4	19	—	47
大和村	104	100	18	—	25	4	6	1	18	5	—	5	37
額部村	94	100	10	—	26	2	1	—	10	2	—	3	52
春日村	100	100	10	3	11	5	2	—	7	5	7	2	48
常盤村	100	100	16	—	9	—	2	4	11	17	3	—	39

第37表 昭和27年国民総生産費と総支出

(単位10億円)

	昭和26年	構成比	27年	構成比	対前年比
国民総生産費	5,484.7	100.0	6,119.0	100.0	111.6
A. 分配国民所得	4,515.8	(100.0)	5,213.9	(100.0)	115.5
1. 勤労所得	2,033.0	(45.1)	2,489.4	(47.7)	122.4
イ. 賃金及俸給	1,903.1	—	2,315.9	—	121.7
ロ. 其の他	129.9	—	173.5	—	133.6
2. 個人業主所得	1,838.6	(40.7)	2,178.7	(41.8)	118.5
イ. 農林水産業	902.0	—	1,057.8	—	117.3
ロ. 其の他	936.6	—	1,120.9	—	119.7
3. 個人賃貸料所得	37.7	(0.8)	47.4	(0.9)	125.7
4. 個人利子所得	51.8	(1.1)	74.8	(1.4)	144.4
5. 法人所得	523.0	(11.6)	407.6	(7.8)	77.9
イ. 法人税	184.3	—	233.3	—	126.6
ロ. 個人配当	42.7	—	68.7	—	160.9
ハ. 法人留保	295.9	—	105.6	—	35.7
6. 官公事業剰余	33.6	(0.7)	17.8	(0.4)	53.0
7. 海外よりの所得	△ 1.9	(0)	△ 1.8	(0)	—
B. 調整項目	700.9	12.8	844.6	13.8	120.5
間接事業税(加算)	503.0	—	560.3	—	111.4
資本減耗引当(加算)	240.2	—	323.5	—	134.7
推計上のその他	268.0	—	60.5	—	22.6
補助金(控除)	42.3	—	39.2	—	92.7
国民総支出	5,484.7	100.0	6,119.0	100.0	111.6
A. 個人消費支出	3,180.1	58.0	3,769.3	61.6	118.5
B. 民間総資本形成	1,311.7	23.9	1,165.3	19.1	88.8
1. 個人住宅	50.3	—	72.9	—	144.9
2. 生産者耐久施設	594.7	—	709.7	—	119.3
(イ) 法人	490.3	—	587.8	—	119.9
(ロ) 個人業種	104.4	—	121.9	—	116.8
3. 在庫品増加	666.7	—	382.7	—	57.4
(イ) 法人	494.2	—	122.0	—	24.7
(ロ) 個人業種	172.5	—	260.7	—	151.1
C. 海外純投資	72.3	1.3	57.2	0.9	79.1
受取	934.3	—	873.1	—	93.4
支払	815.7	—	814.0	—	99.8
海外よりの贈与	46.3	—	1.9	—	4.1
D. 政府の財貨とサービスの購入	920.6	16.8	1,127.2	18.4	122.5
1. 中央	469.6	—	573.4	—	122.1
2. 地方	451.0	—	553.8	—	122.8

註 経済審議庁「昭和28年度年次経済報告」より

第38表 一般会計歳出予算重要経費別年度別比較表

(単位1,000円)

項 目	27 年 度	28 年 度	29 年 度 (案)
防 衛 費	180,151,559	123,331,483	137,310,768
平 和 回 復 処 理 費	21,000,000	3,400,103	17,599,897
旧 軍 人 恩 給 及 遺 家 族 援 護 費	19,112,294	50,000,000	68,915,735
公 共 事 業 費	127,511,358	177,496,727	162,066,963
出 資 及 び 投 資	77,241,952	42,893,000	20,000,000
社 会 保 障 関 係 費	56,338,291	73,629,080	77,401,937
文 教 施 設 費 及 住 宅 対 策 費	14,955,854	23,177,276	21,600,161
輸 入 食 糧 補 給 金	38,000,000	30,000,000	9,000,000
国 債 費	31,312,945	44,774,747	43,024,232
地 方 財 政 平 衡 交 付 金	445,000,000	137,600,000	-
地 方 交 付 税 及 び 交 付 金	-	-	121,600,000
地 方 譲 与 税 及 び 譲 与 金	-	-	7,922,000
そ の 他	221,911,575	320,948,270	313,146,581
合 計	932,535,828	1,027,250,686	999,588,274

註 大蔵省主計局「昭和29年度予算の説明」より

第39表 一般会計歳入部別年度別比較表

(単位1,000円)

項 目	27 年 度	28 年 度	29 年 度 (案)
印 税 及 租 税 収 入	685,326,000	756,674,000	771,820,000
専 売 納 付 金	131,318,709	150,805,723	130,436,990
官 業 益 金 及 官 業 収 入	13,463,503	16,575,636	13,247,859
政 府 資 産 整 理 収 入	21,560,409	13,814,313	8,392,500
雑 収 入	53,993,393	43,808,437	35,395,339
前 年 度 剩 余 金	26,873,814	45,572,577	40,295,586
合 計	932,535,828	1,027,250,686	999,588,274

註 大蔵省主計局「昭和29年度予算の説明」より

第42表 農家の現金収支の状況

項 目	26 年 度	27 年 度	28 年 度
農 業 収 入	円 135,372	円 160,419	円 174,642
農 外 事 業 収 入	20,601	82,841	24,065
事 業 以 外 の 収 入	55,327	12,970	93,948
収 入 合 計	211,300	256,230	292,655
農 業 支 出	44,126	53,711	62,592
農 外 事 業 支 出	5,861	8,655	7,622
租 税 公 課 諸 負 担	21,546	22,668	24,482
家 計 支 出	112,986	138,255	160,364
飲 食 費	不 詳	37,522	43,259
そ の 他	不 詳	100,733	117,105
支 出 合 計	184,519	223,289	255,060
収 支 差 引	26,781	32,941	37,595

註 「農林省農家経済調査概要」

1) 北海道を除く全府県についてのものである。

第40表 戦前基準消費者物価指数 (昭和22年～昭和28年)

(東京都)

年 月	綜 合	食 料			被 服	光 熱	住 居	雑
		計	主 食	非 主 食				
昭和9年～11年	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
22年平均	109.1	160.5	148.9	166.2	219.0	48.2	41.1	42.3
23 "	189.0	254.5	258.0	247.6	386.8	97.2	69.0	104.8
24 "	236.9	301.2	254.2	330.1	513.8	127.7	85.9	153.6
25 "	219.9	266.5	243.6	278.5	411.9	144.6	87.9	163.1
26 "	255.5	309.4	276.3	328.2	467.4	163.5	106.3	195.8
27 "	266.2	315.6	295.6	325.9	400.6	195.9	114.0	228.5
28 "	286.2	338.2	334.3	338.7	395.4	218.8	124.1	253.4
28年 1月	271.3	319.0	310.0	322.6	384.2	230.0	117.6	234.4
2	274.7	322.4	310.0	327.9	381.9	230.0	117.5	241.4
3	275.4	320.5	311.1	324.3	382.8	228.9	121.2	246.3
4	280.7	328.9	311.7	337.7	384.7	207.0	121.4	254.5
5	279.3	324.9	312.2	330.8	388.9	206.3	122.8	255.7
6	283.3	333.8	335.7	330.8	390.3	204.7	123.2	255.7
7	285.6	338.2	337.6	336.1	391.2	191.3	125.5	256.7
8	287.7	341.6	338.2	340.7	395.9	191.7	128.2	251.7
9	293.3	347.8	346.5	346.3	414.6	197.9	129.0	258.5
10	304.6	371.0	376.9	365.3	412.7	202.1	130.7	258.7
11	300.0	358.3	366.4	351.2	406.6	238.9	128.1	259.4
12	299.7	355.5	356.0	352.8	411.3	241.7	128.5	261.2

註 労働省統計調査部「消費者物価指数、家計調査報告」より

第41表 戦前基準実質家計費指数

(東京・勤労者世帯)

年 月	綜 合	食 料			被 服	光 熱	住 居	雑
		計	主 食	非 主 食				
昭和9年～11年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
22年平均	55.4	58.6	66.2	54.8	22.4	110.6	35.3	100.9
23 "	61.2	68.6	76.6	65.3	25.4	99.1	36.8	87.5
24 "	65.0	74.8	93.0	65.6	24.6	106.9	46.3	87.1
25 "	69.8	79.4	83.4	77.7	35.7	103.8	44.8	85.8
26 "	68.9	73.3	76.1	72.1	39.9	104.3	44.4	91.7
27 "	80.2	79.3	79.7	79.5	64.4	111.4	54.2	104.3
28 "	94.0	100.5	90.1	106.9	82.5	122.1	71.0	106.2
28年 1月	82.5	89.7	74.9	98.2	62.2	133.7	49.4	96.5
2	81.4	97.3	93.8	99.7	51.3	151.4	44.2	85.3
3	84.4	99.1	94.2	102.3	68.9	121.2	43.3	88.1
4	82.7	97.0	93.2	99.2	62.7	117.2	56.7	85.7
5	83.1	97.6	91.2	101.4	62.7	96.7	50.8	90.1
6	90.8	99.8	92.8	104.4	82.6	94.1	80.1	96.6
7	101.8	100.0	85.9	108.9	93.3	101.9	77.8	129.1
8	91.0	97.2	85.4	104.8	57.0	111.0	76.8	113.1
9	88.9	96.5	84.1	104.2	68.5	108.4	59.7	106.2
10	92.8	93.3	82.3	100.5	86.3	112.1	75.4	113.6
11	95.7	97.0	83.2	106.0	93.0	121.2	76.3	112.2
12	147.7	138.9	120.5	150.4	194.0	172.4	153.9	154.3

註 労働省統計調査部「消費者物価指数、家計調査報告」より

戦前基準実質家計費指数とは、戦前基準名目家計費指数を戦前基準消費者物価指数で割つたものである。

第 43 表 勤 労 者 世 帯 家 計 収 支

項 目	全 都 市		
	26 年 平 均	27 年 平 均	28 年 平 均
平 均 世 帯 人 員	4.68 ^人	4.78 ^人	4.69 ^人
有 業 人 員	1.38 ^人	1.41 ^人	1.44 ^人
収 入 総 額	24,822 ^円	31,465 ^円	39,917 ^円
実 収 入 総 額	16,531	20,822	28,799
勤 労 収 入 総 額	15,777	19,856	27,645
勤 め 先 収 入 総 額	15,527	19,539	26,945
世 帯 主 収 入	13,793	17,320	34,975
そ の 他 の 世 帯 員 収 入	1,734	2,219	2,970
内 職 収 入	250	317	700
そ の 他 の 実 収 入	754	966	1,154
実 収 入 以 外 の 収 入 総 額	8,165	10,596	11,097
前 月 よ り の 繰 越 金	6,411	8,541	7,447
貯 金 引 出	1,016	1,189	1,715
そ の 他	738	866	1,934
記 入 不 備 収 入	106	47	21
支 出 総 額	24,802	41,465	39,917
実 支 出 総 額	16,235	19,991	27,540
消 費 支 出 総 額	14,401	17,851	24,005
食 料 費	7,554	8,766	10,450
主 食	2,835	3,302	3,367
非 主 食	4,719	5,464	7,083
被 服 費	2,017	2,691	4,204
光 熱 費	724	933	1,244
住 居 費	722	948	1,355
雑 費	3,384	4,513	7,752
負 担 費 総 額	1,834	2,140	3,535
租 税	1,615	1,831	2,807
そ の 他 の 負 担 費	219	309	728
実 支 出 以 外 の 支 出 総 額	8,491	11,437	12,350
翌 月 へ の 繰 越 金	7,038	9,185	7,868
貯 金 及 投 資	937	1,651	2,616
そ の 他	516	651	1,866
記 入 不 備 支 出	76	37	27

註 労働者統計調査部「消費者物価指数、消費実態概況」及び「消費者物価指数、家計調査報告（昭和 28 年 4 月から名称変更）」

第44表 中小企業労働者世帯の家計収支

(1952年8月～10月平均)

収 入			支 出		
項 目	中小工場	大 工 場	項 目	中小工場	大 工 場
平均世帯人員	4.51	4.71	平均世帯人員	4.51	4.71
世 帯 数	35	24	世 帯 数	35	24
	円	円		円	円
収 入 総 額	21,459	35,117	支 出 総 額	21,459	35,117
実 収 入 総 額	16,155	22,607	実 支 出 総 額	14,750	22,328
勤 労 収 入 総 額	15,243	21,696	生 活 費 総 額	13,496	18,449
世帯主勤労収入総額	14,501	21,555	飲 食 物 費	7,429	9,726
本業収入総額	14,126	21,466	生 活 費	605	856
定期的収入	13,109	16,727	光 熱 費	772	764
臨時的収入	1,017	4,739	被 服 費	1,447	2,855
その他勤労収入	375	89	雑 費	3,243	4,238
世帯員収入	540	141	生活費外支出総額	1,254	3,879
家内労働収入	202	-	仕 送 り 費	36	62
勤労外収入総額	912	911	租 税	754	2,497
財 産 収 入	120	43	そ の 他 の 負 担 費	55	228
受 贈	213	468	社 会 保 険 料	394	1,021
雑 収 入	579	400	そ の 他	15	71
実収入以外の収入総額	5,268	12,430	実支出以外の支出総額	6,242	12,557
資産増をともなう収入総額	163	1,042	資金増をともなう支出総額	557	2,189
預金引出、貸金回収	28	-	預 金・貸 金	450	2,132
財産売却収入	28	478	保 險 料 な ど	107	57
任意保険など	34	4	負債減をともなう支出総額	1,276	950
そ の 他	253	1,524	借 金 返 済・質 受	812	735
負債増をともなう収入総額	687	524	掛 買 代 金 支 払 い	447	204
借 入 金 質 入 金	221	9	そ の 他	17	11
掛 買	24	-	翌 月 へ の 繰 越	4,409	9,418
そ の 他	932	533	記 入 不 備	467	232
前月からの繰越	4,083	10,373			
記 入 不 備	36	80			

註 労働省婦人少年局婦人関係資料シリーズ調査資料No.13「中小工場労働者家族の生活」より

第45表 全国婦人団体数及び会員数
(昭和28年3月末)

婦 人 団 体	団 体 数	会 員 数
計	22,215	8,139,234
地 域 婦 人 団 体	17,449	6,668,300
地域にかかわらぬ有志団体	3,916	1,210,934

註 文部省社会教育局調

第46表 生活協同組合数及び組合員数
(昭和27年6月)

項 目	組 合 数	組 合 員 数
総 数	1,472	2,841,312
地 域 組 合	1,127	不 明
職 域 組 合	345	不 明

註 厚生省社会局生活課調

第48表 農協婦人部組織状況 (1953年5月)

項 目	総 数
婦 人 部 組 織 組 合 数	4,638
婦 人 部 組 合 員 数	1,820,646

註 全国農協婦人団体連絡協議会調

第49表 消費生活に対する婦人の意見

A 労働者の主婦の意見(労働省婦人少年局調査「労働者の主婦の意見調査」による)

(1) あなたの家の生活はどの程度でしょうか

	%
計	100.0
と て も 苦 し い	24.5
少 し 苦 し い	41.5
普 通	30.8
ま あ 楽 な 方	2.1
楽	0.2
記 入 な し	0.9

第47表 単位農業協同組合数及び男女組合員数

項 目	総 数
現 在 数	34,476
出 資 組 合	17,785
非 出 資 組 合	16,691
設 立 認 可 組 合 数 1)	13,127
調 査 組 合 数	11,659
計	6,827,230
総 組 合 員 数	6,162,285
女	664,945
計	6,207,666
正 組 合 員 数	5,622,508
女	585,158
計	619,564
准 組 合 員 数	539,777
女	79,787

註 農林省農林経済局「第4次農業協同組合統計年報」より
1) 昭和27年3月1日現在に現存した信用事業を含む一般組合で、事業停止していても解散していないものはすべて含む。

(2) あなたは生活が苦しいときにはどうしたら一番よいと思いますか。

	%
計	100.0
妻 が つ と め る	17.2
内 職 を す る	58.6
持 物 を 売 る	1.3
借 金 を す る	7.7
家 族 を 働 か せ る	5.5
間 貸 し を す る	0.4
身 内 の 者 に 送 金 を 頼 む	1.8
生 活 保 護 を 受 け る	0.4
そ の 他	4.1
記 入 な し	3.0

(3) 御主人はあなたに給料をどのようにして渡しますか。

計	%
そのまゝ全部渡す	79.1
主人の小遣だけとつて渡す	15.3
主人が持つていて少しずつ渡す	3.6
その他の	1.8
記入なし	0.2

(4) あなたの家では1ヶ月の給料の使いみちをあらかじめ決めて使っていますか。

計	%
きめていている	71.2
きめておかない	27.8
記入なし	1.0

(5) あなたの家では家計簿をどのようにしていますか。

計	%
項目にわけてつけている	22.9
わけないで使つただけつけている	41.2
つけていない	34.5
記入なし	1.4

B 農村婦人の意見（労働省婦人少年局調査「農村婦人の生活」より）

(1) 家計の管理者は誰か

(百分率%)

村	調査対象数 (実数)	総数	男	(内世帯主)	女	男+女
五ヶ村合計	472	100	91	88	8	1
田野畑村	62	100	93	90	5	2
大和村	146	100	96	92	4	-
額部村	102	100	93	89	6	1
春日村	80	100	79	72	21	-
常盤村	82	100	92	90	7	1

註 %の計算には不明のものを除いた。

(2) 家計の管理についての意見

項目	総数	仕方がない	今のままでよい	かえた方がよい	無回答
五ヶ村合計	総数 489 自分が管理者 46 管理者でない 443	22 2 20	314 29 285	33 1 32	120 14 106
田野畑村	総数 91 自分が管理者 6 管理者でない 85	4 1 3	48 2 46	3 - 3	36 3 33
大和村	総数 104 自分が管理者 7 管理者でない 97	4 - 4	80 6 74	5 - 5	15 1 14
額部村	総数 94 自分が管理者 12 管理者でない 82	9 1 8	62 7 55	8 1 7	15 3 12
春日村	総数 100 自分が管理者 10 管理者でない 90	3 - 3	71 6 65	9 - 9	17 4 13
常盤村	総数 100 自分が管理者 11 管理者でない 89	2 - 2	53 8 45	8 - 8	37 3 34

(3) 食事の改善についての意見

村	総 数	改善意志のある者					改善意志のない者					無 回 答
		小 計	あるもの をたべた 魚油など	変化する 工夫を つて美味 化する	経済的 にする	その他	小 計	忙しい で考え てもら ない	お金が なくて 買えな い	これで 満足し てい	何も考 えたこ とは	
五ヶ村合計	489	170	115	44	2	9	288	18	25	40	205	31
田野畑村	91	33	27	6	—	—	49	7	4	8	30	9
大和村	104	30	18	10	1	1	66	4	8	15	39	8
額部村	94	33	27	4	—	2	61	3	8	4	46	—
春日村	100	35	20	14	—	1	59	3	3	1	52	6
常盤村	100	39	23	10	1	5	53	1	2	12	38	8

(4) 台所についての意見

村	総 数	窓を くつ つて 明を	よく 通し たい	台所 の設 置を 清潔	井戸 (台所 の中 に)	歩道 を少 く広 げたい	土間 を改 造し たい	土間 を改 造し たい	井戸 (ポン プ)に した い	流水 を立 式に 改造 した い	家の 外に 完備 した い	湯殿 は台 所と 別れ たい	改善 した いが	金も ない	今の まま でよ い	無 回 答
五ヶ村合計	489	30	56	80	44	29	21	21	12	13	9	44	130			
田野畑村	91	6	10	3	3	12	2	2	6	—	5	8	34			
大和村	104	15	17	3	13	1	6	10	—	13	2	4	20			
額部村	94	2	19	15	11	11	4	3	—	—	1	11	17			
春日村	100	4	3	34	4	—	6	—	6	—	—	7	36			
常盤村	100	3	7	25	13	5	3	6	—	—	1	14	23			

第50表 日銀券発行高の推移

(単位100万円)

	発 行 高
昭和25年3月	311,343
6月	311,184
9月	328,781
12月	433,063
26年3月	396,307
6月	407,704
9月	416,359
12月	506,385
27年3月	457,576
6月	461,223
9月	463,009
12月	576,431
28年3月	515,977

第51表 預貯金の利率

預貯金の種類			日 歩	利 率
預	定期 預金	3 カ 月	—	4.00 ^{0%}
		6 カ 月	—	5.00
		1 カ 年	—	6.00
	当 座 預 金		0.8	2.92
金	普 通 預 金		0.6	2.19
	通知別段その他の雑預金		0.7	2.56
	郵便貯金			—

註 経済審議庁「昭和28年度年次経済報告」より

昭和30年2月10日印刷
昭和30年2月15日発行

編集兼 東京都千代田区大手町1丁目7番地
発行人 労働省婦人少年局

印刷所 東京都新宿区花園町64番地
信陽堂印刷株式会社

印刷人 百瀬政雄

